新京日日新聞
夕刊
五月六日
本紙定價 一部五錢 一ケ月拾五錢
廣告料金 特別 一行 壹圓五拾錢 一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用 ㊂㊂㊂㊂ 營業局專用 ㊂㊂㊂㊂㊂
發行人 十河榮
編輯人 忠勇
印刷人 松井之介
水越內

徐州の大會戰機熟す

端午の節句を期し 陸の荒鷲隊猛襲

敵の前線を徹底的爆撃

【上海六日發國通】蔣介石は津浦、隴海兩鐵路が交叉する徐州の軍事的意義を極めて重大視し、この方面に於て一擧雌雄を決せんとするものゝ如く、豫てより麾下の精鋭中央軍をはじめ雖軍、傍系軍等を雲霞の如く續々と津浦、隴海兩鐵路沿線附近に集中しつゝあつた、而してその麾下軍隊の士氣を鼓舞し併せて列國の對支援助の命脈を緊がんと焦慮し、支那軍は戰捷を得つゝありと內外に對し與太宣傳をする等躍起となつてゐる實情である、之に對し皇軍各部隊は北方及び長江方面より着々戰備を整へつゝあつたが、今や前進準備全く成り戰機は漸く徐州一帶に熟し戰雲の去來只ならぬものある折柄、五日端午の節句を期してわが陸の荒鷲隊が猛然銀翼を連ねて遠くは京漢戰線の漢口に出没し信陽より、近きは津浦線宿縣或は鳳台東南方蘭州等を猛襲したことは正に徐州會戰の前奏曲ともいふべく同方面今後の戰局の推移如何は軍事的には勿論政治的に今次事變に一大轉機を齎らすものと解され眞に注目さるべきものがある

敵の輸送路攪亂

【上海六日發國通】○○において軍發表
一、敵は昨今蘇海線及び津浦線方面に作戰するところ意の如くならざるに鑑み、急遽武漢方面より兵力を增加中たり
二、○○及び○○にて待機中なりしわが陸軍飛行隊は俄然四日午後より四、五兩日にわたり○○○機の全力を傾げて信陽、蚌埠、蘭州、徐州等の交通要路に對し連續攻撃を敢行し敵に多大の損害を與へその輸送を攪亂せしめつゝあり、この間荒木田、松本兩中尉は壯烈なる戰死をとげたり

大部隊と部落に 致命的な大打撃

果敢な我がダイビング爆撃

皇軍徐州へ　徐州へ

【○○基地五日發國通】わが陸軍航空隊は四日午後二時蚌埠、新安鎮の中間に存在する小部落に集結中の正規軍約一萬を急襲し數十度に亘る果敢なダイビング爆撃によりこれら大部隊を部落と共に粉碎し致命的打撃を與へた、右敵大部隊は徐州本郡よりの指令により蘭海線東部小新安鎮より無謀にも蚌埠奪還を策して北上中であつたものである

敵密集部隊猛爆

【○○基地六日發國通】わが空軍高橋隊は五日午後二時精鋭をすぐつて大擧出動、隴海線上徐頭鎮南側一帶に後退せる中央軍及び四萬の密集團に對し猛烈な反復爆撃を敢行、更に逃げるを追つて徹底的に爆撃、これを完全に粉碎した

北京の不逞分子 一齊檢擧

【北京五日發國通】イタリー使節の來朝を控へ過般の行政委員長王克敏氏狙撃犯人もまだ逮捕に至らぬので、北京市の治安に當る警察隊、警察署は躍起となつてこれが捜査に當る一方共產、抗日分子の徹底的掃蕩を期し五日拂曉より○○部隊の應援を得て一齊檢擧を行つた、城門は未明より閉鎖され各班に分れた檢察隊は市內の旅館、ホテル、飲食店各集合所などを襲つて一齊に臨檢し、各方面から約三十名の抗日、共產的不良分子を檢擧午前十一時過ぎ引揚げたが、中には實彈を所持せるもの一名、南方より派遣された支那不逞船舶の蠢動を封ず

澳門提督嚴正中立を聞明

【香港五日發國通】去月十七日南支沿岸警戒中のわが艦艇に對し突如挑戰し來つた武裝小型商船およびジャンク群中の白色高速艇一隻がわが反擊により速やかに澳門領內に遁入せる事件に關しては同地がポルトガル領に所屬するため帝國政府は慎重な態度を持し敢へず事件直後澳門政廳に對し嚴重抗議を提出中のところ澳門提督は去る二日わが中村香港總領事のもとに文書をもつて左の如く回答、今後も一層日支兩國に對し嚴正中立を期し支那不逞船舶の蠢動を封ずる旨を明かにした

澳門政廳は從來澳門在籍の船舶に對しては嚴重に登錄を勵行せしめもつて不逞分子の行動を取締嚴正中立を持してゐるが、今後と雖もこの方針に何等變化はない

赤十字機に偽裝 軍需品を輸送

卑怯な支那空軍

【蚌埠五日發國通】軍需物資以來敵は各軍事施設に赤十字旗を掲げて病院その他に偽裝し皇軍の眼をくらますと共に從來しばしばわが病院船等に對しても不法にも攻撃を加へてゐたが、當地への確報によると、最近更に敵軍は赤十字病院機の名のもとに軍需品を香港及び蘭州より漢口に輸送してゐたことが判明した、すなはち三月中旬病院機と稱して英國よりビーチ・クラフト二機、また四月上旬ドラゴンラパイト三機を香港經由輸入し、爾來機體を白色に塗り赤十字のマークをつけてわが空軍の眼をごまかしつゝ漢口、香港ならびに蘭州にて軍需品輸送に飛び廻つてゐる

百三十度の熱風襲ふ

復興途上の濟南

【濟南六日發國通】セルの着物にそよ吹く風、內地では初夏といふに濟南では物凄い熱風急襲で五日正午街路は實に百三十度を突破、室內ですら九十度だ、職には負けぬ兵隊さんもこの殺人的暑さには一寸閉口、軍帽の日除に汗がにじみ出てゐる、繰濃き街路樹やアカシヤの蔭を縫つて活躍するヘルヌヌトの邦人、日射病を日蔭に避ける支那人の面持にはこの暑のなかにも苛斂誅求の政治去つて今や着々復興途上の濟南を物語つてゐる

澳門提督の 蠢動を封ず

支那不逞船舶の

敵前渡河

【上海五日發國通】○○上陸以來如暴、東臺、鹽城と三段跳に北進した飯塚、津田兩部隊は、鹽城において約七百の敵を撃滅したる餘勢を驅つて四日早朝には射陽湖岸に達し對岸に陣地を構築しわが前進を阻止せんと猛烈なる銃火を浴びせ來つた敵に對し五日未明つひに敵前渡河を決行し、算を亂して退却する敵を目下急追中である、江蘇省北部の抗戰據點たる阜寧を僅か數里の前方に望み各部隊將兵の士氣はいよ〳〵旺盛である、阜寧附近には敵線にわたつて堅固なる陣地が布かれてゐるのみならず、淮陰附近に駐屯してゐた敵百十師も溝墺附近に移動、阜寧攻略戰は相當の激戰が展開されるものと豫想される

支那開發會社 設立準備委員追加

【東京國通】北、中支兩會社設立準備委員の初顔合せは十二日首相官邸で開催されることに決したが、政府は五日對支問題に關係深き左の四委員を追加發表した

興亜聯合會理事長藤山愛一郎、第百銀行頭取關根善作、上海總領事石射高信六郎、北京總領事堀內千城

鳴鳳鎭で 遊撃隊員逮捕

【南京四日發國通】常州のわが警備隊は三日拂曉鳴鳳鎭（常州南方九キロ）に集結中の便衣隊を包圍奇襲して百餘名を捕へ且つ多數の武器彈藥を押收した、右は蔣介石の蠢撃作戰に基いてわが軍の占領地域に侵入すべく不逞分子が敗殘兵や土民を掻き集めて跳梁沿線に「備すべく準備中のものであつた

オ大會委員後任 永井松三氏推薦

【東京國通】嘉納翁急逝により我國の國際オリンピック委員の後任については五日の休暇緊急理事會で慎重審議の結果既報の如く組織委員會事務總長永井松三氏を最適任として滿場一致同氏を推薦した

フランコ政府 駐日公使任命

【ビルバオ四日發國通】四日サラマンカ來電によれば、フランコ政府はサンチャゴ・メンデス・デ・ビゴー氏を駐日公使に任命した、ビゴー氏は一九三一年來スペイン公使として東京に在任してゐたが、昨年スペイン內亂勃發するや敢然フランコ軍支持を表明、公使の職を抛つ昨年夏新フランコ政府に新に駐日公使に任命されたものである

人事往來

着京

▲山本盛正氏（滿洲工廠）六日來京國都ホテル
▲潤元昇氏（電業社員）同
▲栗山藤二氏（同）同
▲高木梅吉氏（會社員）同
▲齋藤利光氏（滿鐵社員）五日來京ヤマトホテル
▲日比野與男氏（同）同
▲高井春五郎氏（會社員）同
▲大伴二郎氏（官吏）同同陽ホテル
▲日成英雄氏（滿炭社員）同
▲庄山稔氏（東亜土木）同
▲山內源作氏（商業）同
▲牛木寛三郎氏（同）同
▲山柳鈔氏（大倉土木）同
▲坂口繁氏（同）同
▲井口廣卿氏（官吏）同大都ホテル
▲半野次郎氏（同）同
▲小野直治氏（同）同
▲佐伯寛四郎氏（會社員）同
▲喜多村紀愛氏（同）同
▲溜忠三氏（木材商）同滿蒙ホテル
▲古賀友一郎氏（會社員）同
▲井手正譯氏（同）同
▲濱田家稻氏（同）同
▲八辻環氏（醫師）同
▲稻田文治氏（滿洲鑛山）同
▲服部兵次郎氏（會社員）同
▲友成達治氏（貨地業）同國際ホテル
▲奥村湊氏（官吏）同
▲土肥實忠氏（昭和製鋼所）同
▲稻博通氏（辯護士）同
▲川口芳深氏（會社員）同新京ホテル
▲安部耀太郎氏（三井物產）同
▲古谷政雄氏（土建業）同
▲齋藤次郎氏（中銀）同
▲不司之貴夫氏（同）同
▲伊藤嘉一郎氏（官吏）同遼藥ホテル
▲山口正雄氏（滿拓）同
▲山下滿男氏（滿鐵社員）同
▲三木敏氏（會社員）同國都ホテル
▲宮地人也氏（同）同
▲三木政夫氏（同）同
▲山口清治氏（滿洲鑛山）同
▲福島春美氏（同）同
▲中村三男氏（同）同
▲久保子市氏（電業社員）同
▲川崎之則氏（官吏）同富士屋旅館

出發

▲宇田一氏　五日奉天へ
▲竹內龜次氏　大連へ
▲山口直雄氏　哈市へ
▲木戸正三氏　同
▲野木重利氏　同
▲井口秀三郎氏　奉天へ
▲福本松太郎氏　同
▲松方鐵雄氏　同
▲宰島寛太氏　遼陽へ
▲林正次氏　吉林へ
▲山脇友三郎氏　奉天へ
▲鈴木之氏　同
▲依伯長生氏　同
▲平松明氏　同

その日〳〵

□徐州會戰の時應よ迫る、すでにその前奏曲は高鳴つて居るのである

□みの名の如く、今までは徐ろに構へて居つたが、さてこれからは……

□これはまた事變での一轉期となろう、その後に殘る戰陣や何處

□空には荒鷲群の猛撃が續くもう今はこれを賭博の材料にする事なんぞ出來ない

□新京にも物騒な事件が起る防犯標語をこの際思い出す必要がある

警察官被服 各學校制服 軍、文、官服 青年訓練服

井上洋服店
大經路三六號
電㊂二五五九

無言の威壓で 朝鮮軍を支持す

關東軍の對ソ方針

最近頻發する極東赤軍の滿洲國領不法侵犯ならびに同事件に關聯せるソ聯當局の逆宣傳放送に關し五日朝鮮軍はこれを眞向から反駁、みぎはソ聯當局が國內肅清工作に戰ぐ國民の眼を國外に轉換せしめようとする政策的作爲行爲なる旨を指摘すると共にソ聯當局につかゝる態度こそ自ら墓穴を掘るに等しき旨を痛烈に難詰、揺がざる朝鮮軍の決意を强硬に公表したが、これに對し滿洲國防衛の第一線に立つ關東軍は以上朝鮮軍の態度に全幅的賛意を表明してゐるのみで當局者は固く沈默を守り關東軍の所謂無言の威壓を示唆してゐる、しかし關係方面ではソ聯極東軍の數々の不法不信行爲は朝鮮軍の指摘した如く全く檢證の珊瑚より出てゐることは今更喋々するまでもなく、また斯樣な不法行爲の反復が豫期せざる事態の發生を誘致した場合、その結果に對する責任は一つにソ聯政府に歸せられることを知悉すべきであらうとしてゐる

省の增設問題 具体化せず

武內內務局管理處長語る

省增設問題に關し內務局管理局の態度を表明した滿洲國政府においては地方廳度充實のため更に二省設置の具體的案を準備せるものゝ如く傳へられてゐるが本件につきては內務局としては地方制度の全面的整備の觀點よりして平素研究中目下鋭意考究せるも目下の處具體的案なく從つて傳ふるが如き準備なし

臨時國務院會議

第二十次臨時國務院會議は六日午前十時國務院會議室に於て開催、左の事項を決定した

一、國家總動員法施行期日に關する件
理由、國家總動員の計畫上本法を施行する要あり

滿洲國人事

六日の國務院會議に於て左の人事を決定した
（哈爾濱市方面法院長）
審判官　查貴陽
任檢察官叙補任二等
補長高綾慶應醫學士
大陸科學院研究官　田丸堯治
兼任產業部技正叙補任二等
鑛工司勤務を命ず
各百月七日付

改築の爲休業中は一方ならぬ御迷惑を御掛け致しましたる御蔭樣にて愈々七日より改築記念大賣出し
內外觀共に一歩進んだ皆樣のマキヤヒとして流行の寵兒品を薄利主義をモットーとして

改築記念大賣出し
滿喜屋吳服店
ダイヤ街
電話(3)六六五六番
五月七日より五日間

新土に芽ぐむ息吹
傳統の打破改善
冠婚葬祭何でも來い！
大膽率直な新方針

協和會新生活運動

協和會が曩に生活改善運動のヒットとして放つた結婚の教へにつぎ全面的にこれが改善運動に乘り出すこととなり更に葬式宴會等一切の基準を設けようとの民衆の聲に應じて立つこととなつた

協和結婚　の敎へを世に送り古き傳統を破つた新機軸を起した赤數千年の歴史の底深く育成され親先より受けついだこの傳統の打破改善は一朝一夕にはならず一國政治の改善より至難事とされて居り世界各國でもその必要性を痛感してゐながら思ふ樣に効果をあげ得ざる狀態にあり、その點協和會は未だ世界に類例をみない强力なその實行力を善用し結婚のみならず葬式、宴會等一切所謂

冠婚葬祭　の全面的改革に向つて大膽な歩を乘り出すこととなつた

前協和會本部長現新京特別市長首都へ部長于靜遠氏の母堂がなくなつた際に舊い儀式を廢し合理的に行ひ度いが未だ滿洲國にはその規準がなく宴會等に際しても如何にすれば最も理想的に行ひ得るか民衆の要望があつても據るべき方法がなかつた爲結局從來の惰性に流されて仕舞つた狀態なので近く冠婚のみならず葬祭の撤といつた樣なものを整備徹底的生活改善の指針を與へることとなつたが、宴會場等に協和式メニューが出される日も近いことである

傳統習慣　の打破　時代の要求を完全にとり入れた非常時の型は協和會の指導のもとに新らしき土の上に働く人々に依つて一歩々々健實に築き上げられて行くこととなつた

非常時局が國家總動員を國民に要求し、ステーブルフアイバーの使用が奬勵されるとすればネオン界の自戒自粛と共に國民生活改善はより以上重要な時代の要求である、この程協和會ではその手始めとして

傳統習慣　の打破　時代の要求を完全にとり入れた非常時の型は協和會の指導のもとに新らしき土の上に働く人々に依つて一歩々々健實に築き上げられて行くこととなつた

あす　花まつり
祝町太子堂で

大聖釋奈祭禮會花まつりは七日午後七時から祝町太子堂で日滿佛教聯盟會主催で擧行される、例年花まつりには稚子行列など華々しく繰り出すのであるが今年はこれを取止め日滿僧侶總出席のもとに滿佛法を營み日滿僧侶代表の講演があり、甘茶の接待がある

特別市公署では六月一日より七日迄乳幼兒の愛護週間を催し一般市民の乳幼兒愛護思想の普及を圖ることとなつたが市民より乳幼兒愛護の歌を募集することとなつた、規定は左の如くである

一、用語は日滿兩國四箇以内兒童にもわかる程度の平易なもの

一、賞金は一等、五十圓日滿各一名二等、十五圓同三等、五圓同

一、締切は五月二十日市公署保健科宛

一、發表は六月一日

一、選者は大塚淳氏、關屋副市長その他關係各處科長が當る

乳幼兒愛護週間
愛護の歌を募ります
六月一日から一週間開催

第七條　第六條第一號及第三號は關屋業者の取扱高及營業總賣年數を基準として之が審査を爲すものとす

第八條　第七條に定むる取扱高及營業權賣年數は關屋業者の申告及諸調査に依るものとす

第九條　委員會に於て爲した査定は新京特別市長の承認を得て之を決定す

第十條　第九條に對し異議ある者は決定通知後一週間以内に理由を附して委員長に再審議を請求することを得

再審議に對しては異議の申立を爲すことを得ざるものとす

第一條　營業權の評價は營業權評價委員會で行ふものとす

第二條　營業權の評價は營業權評價委員會で行ふものとす

第三條　會議に於ては嚴正公平に審査査定し其の内容に付いては絶對に秘密を厳守するものとす

第四條　委員會は關屋業者、商工會職員、諮議會員、滿鐵支社員及新京特別市公署官吏各若干名を以て之を組織す

委員は市長之を委囑す

第五條　委員會に委員長一名を置く、委員長は新京特別市助市長を以て之に充つ

第六條　委員會は左の事項につき審査査定を爲し委員長長之を裁決す

中央卸賣市場
評價委員會開催
第二回は來る七日

新京中央卸賣市場設立問題は最近急速度に進展をみせて居り、遂に市當局民間有力關係者間に關屋副市長を委員長とする營業權評價委員の銓衡れが決定したが、五日午後二時より市公署會議室で各委員出席し第一回委員會を開催し左の如き營業權評價規程を決定したが、第二回委員會は七日午後二時より市公署會議室で開催業者の總關決定に關し嚴重審査をとげることとなつた

營業權評價
審議規程

第一條　新京特別市中央卸賣市場株式會社設立に關し從來問屋行爲をなし原たる者の營業權の評價を本規程に依り行ふものとす

第二條　營業權の評價は營業權評價委員會で行ふものとす

第三條　會議に於ては嚴正公平に審査査定し其の内容に付いては絶對に秘密を厳守するものとす

第四條　委員會は關屋業者、商工會職員、諮議會員、滿鐵支社員及新京特別市公署官吏各若干名を以て之を組織す

委員は市長之を委囑す

第五條　委員會に委員長一名を置く、委員長は新京特別市助市長を以て之に充つ

第六條　委員會は左の事項につき審査査定を爲し委員長長之を裁決す

警察學校生
實地訓練

新京地方警察學校滿系警士三十餘名に對する實地訓練は過般來首都警察總督下各署に於てそれ〳〵實施中であるが六日は午前七時半より八時半の間康德會館前に於て交通整理の實地訓練を次いで午前十時より長春路警官隊樂街新天地に於て鼓笛の警樂取締の訓練を實施正午終了した、尙午後は內勤々務の訓練指導を行ふ筈である（寫眞は實地訓練）

南北兩軍に分れ
一大攻防戰展開
關口副總監統監の下

首都警察聯盟では過般非常時局下に於て亂を忘れずの第一線警察官として萬遺憾なきを期する見地からかねて管下警察官の野外戰鬪教練實施につき計畫中であつたが、愈よ來る十七日新緑燃ゆる國道の郊外の野に參加人員三百有餘名によつて勇壯なる攻防戰を實施することに決定した

演習は新京の郊外某所を襲撃した匪團のために占據されたとの想定下に通報に接した首都警察廳では管下警察官を非常召集直ちに部隊を編成兇惡なる匪團撃滅に攻撃の火蓋を切つて南北攻防の一大決戰が展開されるのであるが

警察官のこの種野外戰鬪教練は從來こゝろみられなかつたことであると共に全滿警察界のトップを切つて實施するもので頗る注目されてゐる、尙演習の

▲統監は關口副總監

▲北軍（攻撃）司令官小川特務科長、大隊長濱田四道街警察署長

▲南軍（防禦）司令官森田警務科長、大隊長木內警務科附警正である

首都警察警士氣振作

黑木貴族院議員
一行八日來京

貴族院議員黑木伯爵ら一行六名は北支の視察を終へて八日北京ヤマトホテルに投宿十日まで滞在の豫定

太田大藏次官
十日來京

滿鮮視察の途にある大藏次官太田正孝氏は朝鮮各地を視察ののち北鮮經由京圖線にて十日午前九時四十二分來京ヤマトホテルに投宿國際各關係を視察ののち十一日午後六時三十分のあじあで哈爾濱へ向ふ豫定

新京音樂協會
期待される吹奏樂部
優秀メンバー顔揃ひ

新京音樂協會では獲て市民にリズムと優美で發剌たる音樂三昧境を提供せゝため優秀なる吹奏樂員の招聘に腐心してゐたが吹奏樂を組織する基本各樂器の優當者たる左記諸氏を得た、此のメンバーは夏季は公園、冬季は協和會館に於て定期吹奏をなす外、各協和會分會ブラス、バンドの指導に當る

クラリネット一番吉田誠一（市公署）同二番塚本義人（總務廳）コルネット一番澁谷忠一（專賣總署）同二番藤野三郎（國建）同三番田中悠長（總務廳）ホルン一番、清水正夫（協和會）同二番西井義雄（同）オルトホン石塚良（同）ユーホニオン小曾根正一（民生部）トロムボン秋田重一（經濟部）バス杉原弘明（協和會）同坂上九一（國建）小太鼓浦博（協和會）大太鼓內海巖（市公署）

右の中、西井氏は東京隈田樂團、石塚氏は寶塚少國樂團、坂上氏大阪松竹少女歌劇團管絃樂團仙々十二名は何れも海軍軍樂隊出身である

尙はオーボには海軍樂隊出身で我塚交響樂團に居る藤原正一郎氏が近く來任し、フルート・ピッコロは當分の間、當內音樂部に居た黑田清孝氏が擔當することになつてゐる

荷主にとつて
便利至極な
小口貨物の集配

非常時國民經濟の合理化の一助として本年一月一日から滿鐵々道總局で實施した小口貨物の集配扱ひは一般荷主公衆にとり非常な經濟と便利が齎らされ且つ正確迅速であるが未だ一般に徹底せぬ現狀に鑑み去る一日から十日までを宣傳普及旬間とし全滿各驛一齊にこれが宣傳に大童となり新京驛に於ても驛長以下貨物主任關係驛員總動員にて宣傳に努力しつゝあり着々實效をあげつゝある、小口貨物集配扱とは如何なるものかその制度の特色並に取扱概要につき驛貨物主任は左の如く語る

一、特色

從來は一般荷主公衆が比較的少量の貨物又は引越荷物等を託送せむとする場合又は貨物を到著後受取る場合に於ても驛と荷主の家との間は自分で運搬しなければならず又は時間の余裕を持ち合さないとか其の上驛に於ける手續の不案內等に依り其の煩雜、不便は一方ならぬものがありつひ運送店に委託することとなる傾樣であるが運送店の中には小量貨物なる爲面倒がるものゝさへあり運送店の選擇自體が既に難事なる上に其の料金率の非公定性、計算基礎不明確なる爲料金支拂の時迄相當の不安を感ぜざるを得ない狀態であつたが鐵道の集配扱は電話又は端書一本の申込に依り直ちに荷主の家まで係員が赴き貨物の引受を爲し又は荷主の家まで配達し託送、荷受に關し

二、取扱概要、申込

本制度は車扱（貨車借切に依り輸送のもの）貨物、死體、動物、危險品又は特種貨車品及一箇の長さ六米重さ二百瓩、容積一立方米を超ゆるものを除く小口扱貨物には總て適用せられるもので本取扱の申込あれるときは本貨の場合は早速係員が荷送人宅へ出向貨物の引受を爲すと同時に受領證として集貨票をお渡しします發拂運賃料金は清算の上翌日頃までに參上します、又配達の場合に在りては直ちに荷受人宅迄貨物を配達しますが此の申込は荷受人から驛へ申込み以外荷送人が貨物託送の際發驛へ豫め著地に於ける配達を申込むのと驛に貨物が到着し申込際申込むのと二通りあります、配達の場合に於て若し係員が荷受人宅へ參上したとき不在等の場合驛へ持戻りたるときは其の旨御通知するに付再配達御希望のときは更に御申込あれば再び配達を致します再配達料は配達料と同額でありますが、本扱を希望されるときは新京に於ては左記へ御申込を願ひます

イ、集貨、驛貨物發送係（電話三—六〇七七）へ又は國際運輸新京支店（電話三—二六六二、三—五八八八）

ロ、配達、驛貨物到著係（電話三—二九〇九、三—二二五七）へ

ハ、保税扱で日本內地、朝鮮其の他外國から到著する貨物の配達驛貨物保税係（電話三—二〇九四）へ

東京大相撲
夏場所新番附

【東京國通】大日本相撲協會昭和十三年度夏場所は十一日から向ふ十三日間兩國國技館に擧行されるが、協會では五日新番附を左の如く發表した

東　武藏山　玉錦
西　男女川　玉ノ海

横綱　双葉山
關脇　前田山　名寄石
小結　羽黑山　岩見
前頭　大鵬山　綾昇

明日の野球
奉實——電業
開始午後四時半西公園球場（五拾錢）

黑木貴族院議員
一行八日來京

貴族院議員黑木伯爵ら一行六名は北支の視察を終へて八日北京ヤマトホテルに投宿十日まで滞在の豫定

太田大藏次官
十日來京

滿鮮視察の途にある大藏次官太田正孝氏は朝鮮各地を視察ののち北鮮經由京圖線にて十日午前九時四十二分來京ヤマトホテルに投宿國際各關係を視察ののち十一日午後六時三十分のあじあで哈爾濱へ向ふ豫定

馬糧献納
ルーサン種子到著
今年も大いに成績擧げよう

昨年星野總務長官始め滿洲國各方面に於て提唱され非常な好成績を擧げた馬糧献納運動は今年度も引續き今度は協和會が音頭をとつて積極的に行ふことゝなり五日協和會首都本部にルーサンの種子二百五十キロ（約十五町歩播種）到着したので早速都下全分會に配布し、校庭、空地を利用して播種せしめ、前年より數倍の成績を擧げることゝなり近く大陸科學院に於て關係者參集ルーサンの栽培に關し種々專門家から知識を受け研究することゝなつた

電々野球部
あじあで出發

電々野球部鈴木銀之助監督以下選手二十名は六日午後二時十分發あじあで大連、鞍山、撫順、奉天、錦縣へ勇躍遠征の途に上つた

速達郵便
標語募集

滿洲國郵政總局郵政科では速達郵便の效用を表現した標語を募集するが

▲應募資格は滿洲國在住者に限る

▲用語は日滿語いづれにても可

▲用紙は郵便葉書一枚一句

▲賞金一等五十圓一人、二等二十圓二名、三等十圓三名、佳作海謝

▲締切は六月三十日

▲宛先は滿洲郵政總局郵政科

▲審査は郵政總局、滿洲航空會社にて行ひ七月二十七日郵政記念日當日政府公報を以つて發表する

歐亞連絡旅客の手荷物運賃改正

鐵道總局では歐亞連絡旅客手小荷物運輸に適用すべき換算率を左の如く改正、五日より實施した

一運賃單位につき六圓三十七錢

科耳鼻井三
（番4885—2話電）
（電々会社本部西側）新京興安胡同一〇
院長医学士三井定

御影池長官
承德へ

御影池內務局長官は九日より十三日まで承德に於て開催の熱河省縣旗長、副縣長會議出席のため七日出發現地に赴くことゝなつた

平島支社長
大連へ

滿鐵新京支社長平島敏夫氏は本社と事務打合せのため八日から十一日まで大連に出張の豫定

新京犬猫病院
東康通五四
電三五二二番

中銀前野氏榮轉

滿洲中央銀行總行調査科から興亜銀行へ榮轉の前野喜右衛門氏は來る十日午前十時發列車で赴任することゝなり五日挨拶に來社

龍甲齋虎丸逝去

（東京國通）浪曲界の大御所龍甲齋虎丸は去る二日麹町區伊東町の劇場に出演中卒倒加療中であつたが急性腦漿炎のため五日午後逝去した、享年五十四

あす（七日）

▲花祭り、午後三時、太子堂法要及餘興、午後七時

▲音樂と舞踊の夕、午後七時協和會館

▲滿洲國美術展、公會堂及大經路國民學校

▲春季第一次競馬

今晩の主なる放送

七・三〇國民唱歌と國民歌謠（東京）ヴォーカルフォア

八・〇〇管絃樂（東京）日本放送交響樂團・八・三五落語「宮戸川」（東京）柳亭左樂

明日の野球
奉實——電業
開始午後四時半西公園球場
（五拾錢）

お菓子の土曜サービス
明七日（土曜日）提供品
和生菓子
十ケ詰一箱
一二十錢一千個限り
三中井

弊社常務取締役　在川要造儀
滿鐵新京醫院に入院加療中の處五月五日午後十時永眠致候間此段御通知に代へ謹告仕候
追而五月七日午後三時半東本願寺に於て告別式相營可申候
昭和十三年五月六日
株式會社　滿洲丁子屋

淋病とHS線療法（慢性症に最適）
治療さへすれば誰彼の區別なく必ず根治再發せぬ療法を選ばれよ
適應症　淋病、婦人病、皮膚病、蓄膿症、胃腸病、結核病、
新京枕町二ノ四（西本願寺西隣入）
東京樂生堂HS線新京療院

雇はれ度し
當方二十四才實業學校三年修業職業は何れにても可
永樂町三ノ一七大滿旅館
吳鴻植

急募
サービスガール數名
階上お茶子サン二名
二十四才迄の者
右希望者は至急本人來談の事
朝日座

日人守衛受付係募集
一、守衛
1年齢二十六才迄ノ者2學歴高等小學卒業程度3軍隊既教育者ナルコト4市內ニ確實ナル保證人ヲ有スル者
二、受付係
1年齢三十才ヨリ四十才迄ノ者2學歴高等小學卒業程度3市內ニ確實ナル保證人ヲ有スル者
右若干名募集ス、希望者ハ五月七日迄ニ自筆履歴書持參ノ上當課人事係ヘ出願相成度
滿洲中央銀行庶務課

少青年社員募集
一、最近高等小學卒業者　若干名
一、最近中等學校卒業者　若干名
希望者は自筆履歴書持參本人來社あり度し
五月六日
新京興安大路四一九
東蒙貿易株式會社
電話(2)二〇八〇番

讓店
自轉車業　盛業中なるも北支行
付格安急讓す（家作附にても又家賃にても可）
新京永樂町三丁目十六
天昌洋行
電話3六一七七

急募
一、女事務員二名（高女卒業程度の者）
一、接客係五名（小學校卒業程度の者）
內地人に限る
右希望者は至急事務所まで
豐樂劇場

女中入用
年齢十八歲より廿五歲位迄
詳細は面談の上
朝日通總領事館前
經濟食堂
電3五七六六番

移轉改名
御通知
弊店儀
今般岐阜屋を仁德屋と改稱し來る八日より左記の所に於て從前通り營業致しますから何卒倍舊の御引立を賜り度く御通知旁々御願申上げます
入船町四丁目十七番地
パン專門店　仁德屋

讓
アイスケーキ
冷凍機中古品
北支行の爲格安讓りたし
新京東四條通一〇
三清洋行
電話3二〇一五番

社員募集
一、男子社員（但內地人に限る）五名
一、女子集金係　數名
以上年齢學歴を問ず募集す
希望者は履歴書持參の上毎日午前中に來店せられ度し委細面談の上
新京東一條通五六圓村ビル六號
滿洲電話口消毒社
新京支店
電話3五二〇三番

五月七日午後七時三十分開演
青樂と舞踊の夕
於協和會館
入場料金六十錢

映画と演劇

生活の勇者
けふから長春座

長春座六日よりの番組は左記

▽松竹大船「生活の勇者」小田切優原作、儀俣勝人脚色、深田修三監督、硝子拭きを職業とする青年が年上の先輩の娘に戀をして斷られた爲自暴落な生活に陷る、然し過失から先輩が重傷を負つた時青年は奮起この一家を扶けて働くといふ銃後青年の健全な勞働を謳ふ作品

▽松竹大船「生活の勇者」小田切優原作、儀俣勝人脚色、深田修三監督、硝子拭き職業とする青年が年上の先輩の娘に戀をして斷られた爲自暴落な生活に陷る、然し過失から先輩が重傷を負つた時青年は奮起この一家を扶けて働くといふ銃後青年の健全な勞働を謳ふ作品

松竹二番線
けふから豐劇

豐樂劇場六日よりの番組は左記

▽松竹大船「戀人の日課」齋藤良輔、荒田正男脚本、宗本英男監督、戀人同志却ち彼氏と彼女は毎日一體何をしてゐるものでせうか、高杉早苗、佐分利信の爲に演じる模範的行狀日記、河村黎吉、飯田蝶子、忍節子、出雲八重子助演

▽松竹大船「戀人の日課」齋藤良輔、荒田正男脚本、宗本英男監督、戀人同志却ち彼氏と彼女は毎日一體何をしてゐるものでせうか、高杉早苗、佐分利信の爲に演じる模範的行狀日記、河村黎吉、飯田蝶子、忍節子、出雲八重子助演

▽松竹大船「仁義ひとすじ道」藤直次郎かキングに所取した小説の映畫化、中村鶴蔵脚色、中村敏郎監督、非道の親分の下にちつと働く男が仁義故死地に飛び込み死身の劍法で邪惡者共を叩き切り戀人と共に旅に出る物語

▽松竹大船「仁義ひとすじ道」藤直次郎かキングに所取した小説の映畫化、中村鶴蔵脚色、中村敏郎監督、非道の親分の下にちつと働く男が仁義故死地に飛び込み死身の劍法で邪惡者共を叩き切り戀人と共に旅に出る物語

松竹のお盆映畫

本年度お盆映畫は特に之を設けぬ東寶を除き日活は阪妻主演、正博監督「松平長七郎」新興は右太衛門主演、伊藤監督「地雷火組」（仮、考慮中）と略決定を見てゐるが、松竹京都本年度お盆映畫は目下東日大毎巡藏中の村松梢風氏作「雨降り峠」に白羽の矢を立て鑑山所長が東上の節東京本社と打合せの結果決定を見たので、同社では好太郎、浩吉を始めオールスターキャスト大塚稔演出で前後篇の大作として製作に着手することゝなつた

サボテン

サボテン子が目にした▼ところがそのベビー服は金四圓也のセルロイド製の赤ちやんに着せるものである事が調査の結果判明した、悲觀する勿れである▼蓋し彼女はセルロイドの赤ちやんを抱きしめて眠ると言ふのであるが、抱きしめるのは目の開いてゐる時だけ、夜中は壓しつぶし相でヒヤ〳〵させられると同僚の話である、いや決して寒相が惡いと言ふ譯けではないのだが一▼女の斷髪を不思議と思ふ時代ではないが、徹底した斷髪言ひかへれば男並の頭髪は新京でも一寸珍らしい、赤玉の子君（サトルと呼ぶ）頭がこの徹底した刈方なんだ▼心境を問ふと『だつて楽のやうな不器量者が生活戰線に立たうとするには何か人々の注目を集めることを心掛けないと駄目だわ、だから斷然切つちやつたわ』▼全く作戰圖に當つたか最近彼氏らしいのと公休日など靜寂な夜の街をそゞろ歩く姿を見受ける『ネ友達なら男の人だつていゝでせう、そして一緒に散歩するぐらゐ…』成程彼女はその名の通りサトルに妙を得てゐる女である、一そ思ひ切つて坊主になつちまふか

音線

長春座豐樂劇場寫眞替り、松竹プロの一二番四本の登場、これと言つて目立つものはないが、長春座は五十錢の料金で打つて出たのは妥當▼西廣場倶樂部の「全國名流萬歳大會と女劍戟」も今晩から三日間、珍らしいところが興味である▼新京キネマの次週は八日から日活「春雨郵便」と「劍客商賣」の二本である▼映畫人、藝界人氣連の往來頻り、賑やかなことである

印刷及帳簿
三友社
新京永樂町
電話③三四二四

●一白の人　旋運大吉の日にして經營開店意の如く發展甲と丙と丁が吉
●二黑の人　勞苦の効現はれず悲觀に陷る日短慮は嚴戒丁と癸と丑が吉
●三碧の人　手慣れぬ事に失敗を生ずる故潛然維持が吉甲と乙と庚が吉
●四綠の人　焦らず自己本來の力に依り事を謀り進展す甲と丁と辛が吉
●五黃の人　氣に緩みを生ずれば萬事停滯して間違多し丁と壬と丑が吉
●六白の人　鳴りを靜めて本城を守る手段を講ずるに吉甲と丙と庚が吉
●七赤の人　實績伴はざる日なれば望ありとも進むは凶壬と癸と丑が吉
●八白の人　富貴榮達を夢みて空想に終る不甲斐なき日庚と壬と癸が吉
●九紫の人　意想外の援助を受け思ひ掛けぬ利德を見る庚と辛と癸が吉

待望の名篇！七日より堂々公開
全日本を席捲する劍戟界の覇王
皆様の御推奬に依り・前篇風雲の巻・後篇怒濤の巻・一擧二十巻上映！
キング連載・原作吉川英治・マキノ正博・豪華壯大篇！
日活總動員
大會
主演
阪東妻三郎
花柳小菊
大會
尾上菊太郎・河部五郎・櫻木梅子・七日ヨリ
大城龍太郎・市川百々之助・原駒子・
澤村國太郎・宗春太郎・沖津麗子・拾日迄
戀山彦
上映中に是非
お揃ひでこの篇を!!
絶對延ナシ
三拾錢朝日座
書映事軍作特川摩多活日
誠赤の後銃

人氣湧く女劍戟レビュー
全國名流特選
漫歲大會
滿鐵
六日より三日間
於西廣場倶樂部
午後五時半

返品自由
世帶道具の加藤陶器店
（電話（3）四八三八番）
（電話（3）六五八三番）

多彩な同時映畫
世に戀も悲しき春雨郵便
命をかけた戀、寄る辺
日活京都作品衣笠十四三監督
監督小菊に關する井染四郎春寄一刻を聽戀の繁菊に一掬の涙を！
劍客商賣
澤村國太郎、澤田清
多摩川明朗喜劇
指環のワルツ
杉狂兒、近松里子、星ひかる
春々
春雨郵便
日活多摩川
晩春・大作
悲戀・紅情
涙の花街話
青春涙多し、奇しき戀の糸、戀を諦めて、不良の弟を連れ、草深い田舎に住替へねばならぬ、義理と人情に生きる江戸氣質の名殘り深川藝妓の胸の切なさ
春雨降る日暮時、一通の便りを愛人に殘して郷落ちする哀れ美妓墨菊——映畫界隨一の花柳育ちの花柳小菊が繼る「春雨郵便」
大衆文壇の雄吉川英治氏が珍らしくも花柳情話に筆を染めた長篇水ケ江龍
八日堂々封切
新京キネマ

鹿谷綜合歯科
診療時間
午前九時半—午後八時
日曜祭日午後休診
急患は此の時に限り非ず
レントゲン科
光線療法科
口腔外科
一般歯科
電話③二一六七
六一四六番
保税③五四四五番
新京三町目陽ビル二階
電話（3）四八七八番

海陸運送
通關代辨
市内運搬
引越荷作業
丸重洋行支店
新京富士町四丁目ノ四
電話③二一六七
六一四六番
保税③五四四五番

和洋菓子
大阪屋
生菓子
祝ケ事ノ用キ
佛事用
御引菓子
本店　興安大路
支店　宮下代用官舍
電話（2）二一七五番
電話（2）七九二七番
電話（2）三四〇四番

疊の御用は
絶對信用の出來る店
鶏殿兄弟商店
電話③二四八二番
室町公學校前

お祝ひの
洗用は
やぶ秀へ
吉野町銀座キネマ前
電話③六六四三番

東寶映畫京都特作
第二回奉仕週間
母の顔
原作　長谷川伸
脚色　白濱四郎
演出　石田民三
撮影　玉井正夫
人形
主演　黒川彌太郎・花井蘭子・澁谷正代
らなばねき生に理義して捨も戀の度一たつたに生一
い描を微機の情人に「母の顔」故のざくやもさ辛ぬ
心快るくおに世び再が者作たつ絞を涙の人萬て
の仁侠篇

世界平和の尊き戰士！帝國海軍の威容を直視せよ
軍艦旗に光榮あれ
にさぶつでまくか力迫な大絶るゐてつ持がのものそ艦軍
たつかなれさ表發てつ且は畫映たし錄記
の浬百四千二萬二程行總の「手磐」「雲八」艦習練國帝
全記錄が此の一篇に收められてゐる
指導　海軍省軍事普及部　撮影　井藤　靜
大毎同盟ニュース
七日より堂々封切
奉仕入場料
階下五十錢
マネキ都京

實質的活動不能のため
新法幣 九百萬元買入
英米煙草、中國聯銀から

【北京五日發國通】英米煙草公司では本年度の山東省葉煙草買付資金としてかねて中國聯銀に對し中國聯銀の新法貨一千五百萬元の買入方を申込み聯銀との間に交渉が續けられてゐたがこの程中國臨時政府の法定相場たる一志二片を以て左の如く新法幣九百萬元の契約が成立した、これにより英米煙草公司では產地において葉煙草買付を行ふが右に對し出先軍當局は現地の治安維持に萬全を期することゝなつてゐる。

一、買付資金は國幣九百萬元
一、英米煙草公司は左の方法により國幣を買入れる事
イ、第一回百萬元に對しては代貨を提供する
ロ、第二回以後は毎回二百萬元とし內百萬元は外貨百萬元は新法幣を以てすること
一、外貨はスターリング米貨とし國幣換算は對英一志二片

右の如き外國側申入れは外銀側が依然として新法幣取扱を斷つてゐるにも拘らず新法幣を使用せざれば北支に於ける經濟活動の不可能なる事を示すもので、漸次新法幣の使用が外國側に及ぶものとみられてゐる、たゞ右の九百萬元の外貨資金は中國聯銀の爲替資金として留保される筈

滿鐵關係會社
昨年度業績好調
滿鐵所得千二百萬圓

全滿各部門に亘り總數七十數社に上る滿鐵關係會社の十二年度における營業成績は各社とも決算を了へかねて滿鐵本社監理課において取纏め調査を行つてゐたが右調査によると十二年度關係會社成績は時局を反映して甚だしく好調を示してゐる

即ち全關係會社に對する滿鐵の出資總額は約二億七千萬圓となつて居りその中拂込額は四月二十日現在一億九千九百萬圓であるが十二年度成績は拂込額に對して平均四分五厘の配當率を示し、右による滿鐵の所得は一千二百萬圓に上り前年度拂込額平均四分一厘徵募額に對して五分の配當率に比して十二年度約四厘方の增加となつてゐる

しかして現在無配當である主なる會社は日滿倉庫、興中公司滿拓會社、滿洲航空、滿洲合成燃料、滿洲曹達等への滿鐵出資は現在約三千萬圓と算せられるがこれら諸會社を控除せば南滿ガス（八分）滿化（八分）大連汽船（六分）昭和製鋼（六分）電業（六分）電電（六分）等をはじめ小資本の復興鑛業、南滿鑛業等の二割以上配當の諸會社もありその平均配當率は八分弱となつてをり滿鐵關係會社の好況振りは刮目すべきものがある

東滿洲產業事業概要

一、資本金二千萬圓也現在四分之一拂込
一、創立昭和十三年三月二十九日但し昭和十二年十二月二十七日附を以て臨時資金調整法に依る認可濟
一、重役並相談役
取締役會長　增田次郎、同取締役　穴水熊雄、同取締役社長　中村直三郎、取締役　栗林德一、專務取締役　木陰郎、常務取締役　山本高次、取締役　松下榮、取締役　子爵橋是賢、取締役　齋藤

海關收入處理
正金出張所急設

【東京國通】英海關協定によつて正金銀行は日本軍占領地區上海、南京、杭州、蘇湖、鎭江、蘇州、秦皇島、天津、龍口、芝罘、威海衛、青島各港の海關收入を寄託されることゝなつたが、現在正金は天津、青島、上海を除いては何れも支店の設備なく從つて海關收入に伴ひ支店の擴充は急務とされてゐるが目下支那沿岸の封鎖を行つてゐるので蘇湖、鎭江、蘇州、南京、杭州に對しては差當つて支店設立の要なく秦皇島は天津支店の出張所により代行する、又威海衛、芝罘、龍口は從來海關收入を何れも交通銀行に寄託してゐた關係もあるので正金では芝罘に取敢へず出張所を設置する事となり同出張所主席として大連支店小安勇の任命をみた

新京金組合
四月中業務情況

組合員、加入二二名、脫退七名、現在九六四名、出資口數增加一一二口、減少三一口、現在五六〇三口、出資金拂込額預り金預り高八八三、四四九圓拂戻高八九七、〇五七圓現在高一、四四〇、一五二

貸付金
貸出高九二二、七四六圓
同收高八二九、三〇一圓
現在高一、三二九、七一六

本月に入り仕事も感よく本格的軌道に乘り此の方面の需要又著增の傾向にあり今月前月に比し貸出約十萬圓を增加し夏物仕入改築等小口資金

日鐵廣汎な職制改正

【東京國通】日鐵では五日午後定例重役會議を開き日本鋼材聯合會の傘下にある、各種鋼材共販關係の事務取扱のため現在の契約、整理二課をもつて構成する販賣部職制を變更し、新たに第一課以下第四課ならびに整理課の五課制とすること及び總務部職制の一部を變更して總務部內に外事課を新設し、關係會社の統制ならびに海外事項（主として滿洲支那關係の事項）を管掌することに決定、外事課長に本店第二購買課長平尾清治氏を任命さらに八幡製鐵所次長磯谷光亨氏の華中鐵鋼事務への轉出に伴ふ部課長級の廣汎な人事異動を決定した

綏化、慶城線の大豆國營檢査
發着地で施行に決定

五月一日より假營業開始の綏化—慶城間列車運轉に伴ふ大豆國營檢査開始は鐵道側と建設局打合せの結果該線の營業開始ならびに國營檢査地指定に至る暫行措置として現地檢査を施行せず綏化または到着地施行の方針に決定を見た、從つて差當り開始の際滿洲在荷約五十噸は右に準じて檢査施行となる模樣で、一方四月廿七日以降當分檢査休止となつた、江筋の富錦、三姓、樺川三檢査場揚荷は佳木斯又は哈爾濱三課樹埠頭において檢査施行、但し哈爾濱施行の分は哈爾濱打切りを除外することゝなつたがなほ三課樹揚埠頭料金は今回八區揚埠頭料金と同額となし大いに新設備の利用を図ることゝなつてゐる

國際の北米航路
大連まで延航

國際汽船では同社のニューヨーク線を月一回定期に大連へ延航することに決したが、往復の揚荷、積荷ともニューヨーク大連間特殊貨物はO・S・Kが引受け日本、大連間はO・S・Kの扱船として委託するもので、第一船萬城丸はすでに四月二日大連入港、十八日出港した（第二船未定）國際回が最初で國際の北米就航船は何れも八千噸級の優秀船が揃つてゐるだけに大連寄港が定期に行はれることによつて滿洲國、日本、北米間の輸出入貿易を促進する結果を生むべく殊に豆粕、油粕などの特產物の對米、對日輸出に寄與するに至るものと期待される

商況欄
六日前場

海外經濟電報

倫敦金塊 六磅一九志片〇〇
紐育金塊 三五弗〇〇〇
倫敦銀塊 一八片八分五
同先限 一八片六分七
紐育銀塊 四二仙四分三
孟買銀塊 四九留比八分三

▲紐育株式
スチール株 四三弗二分一
アナコンダ株 二七弗二分一

▲市俄古小麥
五月限 七九仙八分七
七月限 七八仙八分三
九月限 七九仙八分一

▲紐育棉花
現物 八仙五七
五月限 八仙五四
七月限 八仙五七
十月限 八仙六〇
十二月限 八仙六四
三月限 八仙六六

▲印棉
ブローチ 三五留比二分一
オームラ 三五留比〇〇〇
ベンゴール 二六留比〇〇〇

▲カルカッタ麻袋
青筋 二二留比四分一
鐵筋 二〇留比八分一

▲外國爲替
米英爲替 四弗九仙四分一
米日爲替 二九弗一二仙
米支爲替 二六弗三〇仙
英日爲替 一志二片〇〇〇
英支爲替 一志一片〇〇〇
英佛爲替 一七八法郎八七
印日爲替 七八留比八分五

▲滿洲中銀爲替
紐育向 二九弗二六分一
倫敦向 一志二片〇〇〇

阪神爲替
對米買 二九弗 三分三
對英賣 一志二片〇〇〇 六分一

各地株式市況

▲東京株式（短期）寄付
東滿 一三五〇 八五〇 一三五〇 八五〇 一三五〇
滿鐵 一三五〇 八五〇 一三五〇 八五〇 一三五〇
滿鐵新 一三五〇 八五〇 一三五〇 八五〇 一三五〇
滿鐵新 一三五〇 八五〇 一三五〇 八五〇 一三五〇
大阪 一三五〇 八五〇 一三五〇 八五〇 一三五〇

▲大阪株式（短期）寄付
新日 一三五〇 八五〇 一三五〇 八五〇 一三五〇
新鐵 一三五〇 八五〇 一三五〇 八五〇 一三五〇
滿鐵 一三五〇 八五〇 一三五〇 八五〇 一三五〇
日鐵 一三五〇 八五〇 一三五〇 八五〇 一三五〇

▲大連株式（短期）寄付
五品 一三五〇 八五〇 一三五〇 八五〇 一三五〇
新滿 一三五〇 八五〇 一三五〇 八五〇 一三五〇
東滿 一三五〇 八五〇 一三五〇 八五〇 一三五〇
滿鐵 一三五〇 八五〇 一三五〇 八五〇 一三五〇
同新 一三五〇 八五〇 一三五〇 八五〇 一三五〇
滿鐵 一三五〇 八五〇 一三五〇 八五〇 一三五〇
同新 一三五〇 八五〇 一三五〇 八五〇 一三五〇
土木 一三五〇 八五〇 一三五〇 八五〇 一三五〇
豆新 一三五〇 八五〇 一三五〇 八五〇 一三五〇

各地商品市況

▲大阪綿糸 寄付 大引
五月限 三一七〇 三一七〇
六月限 三一二〇 三一二〇
七月限 三一〇〇 三一〇〇
八月限 三〇四〇 三〇四〇
九月限 三〇〇〇 三〇〇〇
十月限 三〇〇〇 三〇〇〇

▲大阪棉花
當限 九二一〇 九二一〇
先限 九二四〇 九二四〇

▲大阪人絹
當限 七九四〇 七九四〇
先限 七九五〇 七九五〇

▲大阪期米
當限 一二六〇 一二六〇
中限 一二六〇 一二六〇
先限 一二六〇 一二六〇

▲横濱生糸
現物 四〇〇 四〇〇
當限 六六〇 六六〇
先限 六六〇 六六〇

各地特產市況

▲新京 寄付 出來
大豆 現物 一
大豆 五月限 一
大豆 高粱 一
大豆 小豆 一
大豆 玉蜀黍 一
大豆 先物 一
高粱 五月限 一
高粱 六月限 一
高粱 七月限 一
高粱 八月限 一
高粱 九月限 一
高粱 十月限 一
高粱 十一月限 一
高粱 十二月限 一
高粱 一月限 一
高粱 二月限 一
高粱 三月限 一
高粱 四月限 一
高粱 五月限 一
高粱 六月限 一
高粱 車 一
豆 現物 一
豆 五月限 一
豆 六月限 一
豆 七月限 一
豆 八月限 一
豆 九月限 一
豆 十月限 一
豆 十一月限 一
豆 十二月限 一
豆 一月限 一
豆 二月限 一
豆 三月限 一
豆 四月限

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價一部五錢　郵税一ヶ月壹圓
廣告料金一行壹圓五拾錢　特殊廣告料金一行壹圓五拾錢
發行所　新京大廣場町四ノ一　新京日日新聞社
電話（編輯局専用）三三一一　（營業局専用）三三一二　（交換）三三一〇五
發行人　松本榮一
編輯人　河内勇忠
印刷人　水越之介

日滿伊三國間の經濟關係緊密化

伊經濟使節の注目すべき使命

【東京國通】特命全權大使エットレ・コンテイ氏を團長とする訪日イタリー國經濟使節團一行は愈よ七日入京することになつた、一行來朝の使命は

（一）現在のところ日滿伊間貿易の僅少なるに鑑みバーター主義の原則の下に現在の貿易品の買付增大を相互に考慮するとゝもに兩者間に必要とする貿易上未開拓の物資の發見に努め以て相互に貿易の伸展を期しこれによつて日滿伊三國間の經濟關係の緊密化をはかる（二）滿洲國においては滿伊通商協定の締結を行ふ（三）併せてこれを機會に極東方面に於て立遲れたイタリー商權の進出を企圖し滿洲國ならびに北支に於てイタリー國の經濟的發展を期する

ことに存するものとみられる、而して何れにせよ要は防共の精神によつて固く結ばれた日滿伊三國がその友好的なる政治關係の下において經濟的な通商貿易の前途をどの程度まで擴大するかにかゝつてゐるのであつて、イタリー國經濟使節を迎へてその會議の成行は日滿伊各方面より頗る注目されてゐる、なほ十一日午後第一回總會を開きわが方より外務ならびに商工、農林各省關係官、またイタリー側よりは團長コンテイ氏以下隨員一同出席初顔合せを行つたのち十二日以降前後五回にわたり一般討議を續行する筈

武官にも新官制を制定

給與制度は七月頃成案得ん

滿洲國政府では官吏制度の根本的且つ全般的改革を圖るため目下文官及び簡任文官銓衡委員會官制、文官考試委員會官制、文官分限委員會官制、文官懲戒委員會官制を公布し目下給與制度の確立を急いでゐるが、武官に對してはその特殊事情よりして別の系統を以て新たに制定される筈で、只恩給法は官吏に權利を與へる意味よりして法律となし文武官とも同一とする筈である然して給與制度は最も現狀に即應せるものとなすため全滿各地の生計指數を調査し遅くとも七月上旬までには成案を得る豫定である、なほ今次の文官令その他の各條に於て特に注目を惹くものは左の諸點であらう

一、文官令の通則第三十四條に於て本屬長官と職務長官との分別を明かにし從來の單なる所屬長官を改正したること

二、同各則第三十二條の適格考試に於て語學を重視し滿洲國三等以上の學力を有するものとしたこと

三、特に協和會との人事交流を考慮し同三十九條第二項に於て高等官採用考試受驗の資格を得ることになしてゐること

四、同第三章「官等」に於て委任官より簡任官までの所要年數を大體九年とし日本における十年と略ぼ同樣にしたこと

五、同第六章の「分限」に於て阿片麻藥吸飲の矯正見込なきときは免官することを得る旨を規定せること

六、停年制を設けて人事の沈滯を防ぐ反面に身分の保障を示唆せること

七、同第四條に於て日本では定員の改正、廢官、廢署の場合は當然退官なるを他官に任用すと規定せること

八、簡任文官銓衡委員會官制に於て簡任官となるべき人物は事務官の能力を有するのほか政治的手腕の必要なることを規定せること

首相、鄉男會見

【東京國通】近衛首相は六日午前十時首相官邸において北中支兩會社設立委員長鄉誠之助男と會見、鄉男に對し北支那開發會社總裁就任方を懇請、同時に中支那振興會社總裁人選方を依頼するところあつたこれに對し鄉男は總裁就任については即答を避け、改めて回答する旨を述べ鄉男は同十時四十分辭去した

雷雨中の夜襲で玉塘集占領

【北京六日發國通】六日午後六時軍司令部發表＝五日わが○○部隊は折柄の雷雨を冒し玉塘集（軍坊西南方約五里）に夜襲を決行し、堅固なる村落の國壁に據り頑强に抵抗する敵を撃滅、午後八時四十分同地を占領せり

拉致した孔氏を蔣、山東省政府員に押付く

【濟南六日發國通】去る二月蔣介石によつて曲阜より暴力をもつて漢口に拉致監禁されその後香としてその消息不斷つてゐた孔子第七十七代の直裔孔德成氏の動靜につき支那側の情報によれば、蔣介石が最初意圖した山東省吳に對する虚構事實の逆宣傳は皇軍の進出により明朗な治安工作進捗と共に忽ち假相を暴露され、加ふるに孔德成氏の暴力的拉致に對する民衆の怨嗟、憤激は益々燃烈となつて蔣の企圖は却つて逆效果を齎らすことゝなつたので蔣は大いに周章、孔氏を漢口より釋放目下山東省西南部の一隅に餘喘を保つてゐる有名無實の政權烈を主席とする山東省政府通席會議の參政員に推薦し大衆の人氣取を行つてゐる

惜まれる荒木、松本兩中尉戰死

【○○基地六日發國通】本月四、五兩日にわたる信陽、潢州、宿縣、徐州の猛爆撃に對し○○附近にて壯烈なる空の華と散つた吉田部隊荒木中尉（茨城縣東茨城群小川町出身）は滿洲事變にも出征し今次事變には當初より目醒しく活躍してゐた勇士で飛行隊切つての名パイロット、また松本中尉（鳥取縣西伯群渡村出身）は畏れ多くも三笠宮殿下と士官學校同期生の若き飛行將校で淮陽作戰に地上部隊と協力し殊勲を立てた人であるさきには臨林大尉を失ひ今また前記二氏の壮烈を出した同部隊全將兵はその彌ひ合戰に敵の全滅を期してゐる

固安縣の回教徒わが聖戰に協力

【北京四日發國通】河北省郎坊、固安、安次、永清、武清方面には多數の回教徒があつて相當强硬な團結力を持つてゐるので、郎坊宣撫班巻橋日平一氏はかねてから回教徒にわが聖戰の理を說いてゐたところ回教徒固安縣代表王福振氏は敢然わが軍の宣撫工作に協力することを誓ひ四月廿五日宣撫班の指揮下に手兵二百名を率ゐ安次縣韓村附近における匪首朱占奎の匪團約六百名と戰ひ、敵約百名を死傷せしめ四名を捕虜とし多大の戰果を收めた、右報告を受けたわが軍當局は今後彈藥等を與へて一層掃匪に協力せしめることに決定した、同方面には約八千の回教徒がをり中二千は武裝し得るものと見られ今後同地方の治安維持に努める模樣である

總動員法施行期日

十日ごろ勅令公布

【上海六日發國通】正太海海關監督李建南氏は六日午前十一時上海海關にローフォード海關長を訪ひ維新政府による海關接收方について協議を遂げたが、その結果上海海關の正式接收を終り國民政府の羈絆を脱し維新政府の一機關としての機能を發揮することになつた

梁行政院長談

【上海六日發國通】上海海關接收に關し行政院長梁鴻志氏は左の如く語る

維新政府に於ては本五月六日上海海關の接收を完了し爾今上海海關は本政府の總下に入りその命令に從ふことゝなつた、外國との關係については日英取決めの趣旨に則り上海海關の分擔すべき事務は當海關をしてこれを忠實履行せしめる方針である

今後の方針

【上海六日發國通】上海海關接收に關し維新政府スポークスマンは語る

維新政府においては四月廿八日上海々關監督として李建南を任命し、上海々關接收に備ふるところあつたが、日英間の話合も過般與滿に終了したので、いよ〳〵六日午前十時李海關監督よりローフォード氏に對し同氏を上海々關長に任命し、爾今上海々關の事務に就ては一切維新政府の命に服すべき旨を申渡すところあつた、ローフォード氏はこれに從ふべき旨を答へ次いで右に基き新取決めの趣旨を答へる必要なる手續を終り、之によつて上海々關接收は完了した、尚外貨などの支拂ひに關しては維新政府は成立當日遂明した通り外國が支那において有する正當なる權益はこれを尊重する方針であつて、外貨及び賠償金の支拂については日英取決めの趣旨に則り上海海關において實に之を支拂ふ方針であつて右取決めの趣旨を誠實に遵守するため治安隊の任務遂行のため治安隊員は正當防衛上やむを得ず發砲し死に至らしめる場合は維新政府より相當の補償をなすべき旨を通知するが如きものある場合は維新政府は何ら責任を負はざるものとなす

日本支持を聲明せん

獨伊兩巨頭會談

【ローマ五日發國通】ムソリーニ、ヒトラー會談についてA・Pローマ支局は五日左の如く觀測を下してゐる

ヒトラー總統のローマ訪問を機會に獨伊軍事同盟說が盛んに流布されてゐるが、獨伊兩國政府のスポークスマンは共に斯かる風說を否定してゐる、尤も獨伊兩國參謀本部の提携については兩國軍部は既に數ヶ月以前から極めて緊密な協力を維持してゐる旨確言してゐる、現在までのところヒトラー總統はムソリーニ首相に對し植民地問題だけしか持出してゐないやうだが、來る七日のラヂオ演說ではヒトラー、ムソリーニ兩氏とも交々防共の大義に則り日本の立場を支持する旨聲明するものと豫想される

樺太長官更迭

【東京國通】今村樺太廳長官は過般辭表を提出中のところ六日の閣議でこれが後任に拓務省管理局長德居俊一氏を起用することに決定、上奏御裁可を仰ぎ一兩日中左の如く發令されることゝなつた

拓務省管理局長　德居俊一
任樺太長官　樺太長官　今村武志
依願免本官

上海海關の正式接收終る

維新政府の隷下へ

蔣、兵數維持に窮し僧侶まで前線へ

【上海六日發國通】悖むに足る優秀兵力は片ッ端から日本軍に潰滅されて聊か心細くなつた蔣介石は新兵の募集、土民軍の强制編成等凡有る手段を講じて兵力の增加をはかりせめて兵の頭數を數へて自ら慰めてゐる有樣だが、外電の報ずるところによると、いよ〳〵最後のところまで手を延ばし抹香くさい坊主まで戰場に引張り出すことになつた、國民政府の臨時首都たる重慶では僧侶の數は一民軍を編成するに足る程多數ゐるが、近く朝夕二回にわたつて軍事訓練を施し珠數をつまぐる手に銃を持たせて前線に追ひやるとのことである

津浦線、廣東方面を空爆

【上海六日發國通】六日午前十一時艦隊報道部發表＝五日もわが海軍航空隊は津浦線方面及び廣東方面において活潑なる活動をなせり

▲津浦線方面＝（一）勝見大尉の指揮する第一攻撃部隊及び池上中尉の率ゆる固編攻撃部隊は平實長の率ゐる蒙城攻撃隊と相前後して目的地に到達し該部落に據れる敵集團部隊及び集積軍需品を目標として各所とも大小數十彈を命中せしめ、宿縣、蒙城各城内數ヶ所は火災を起して幾んに延燒し集團部隊に多大の損害を與へたり（二）國軍に於ては敵軍司令部を爆破せる外數ヶ所に火災を發生せしめ集團部隊、集積軍需品に多大の損害を與へたり

▲廣東方面＝（一）粵漢鐵道シ攻撃せる部隊は遂江口附近に於て軍用貨車、驛倉庫鐵道線路に爆撃し、これに多大の損害を與へたり（二）廣九鐵道を攻撃せる部隊は廣東市東方に於て驛倉庫及び線路數ヶ所を爆破せり（三）その他一部航空隊は惠陽附近における貨車群を撃破これに多大の損害を與へたり（四）文陸軍作戰に協力し前面の敵陣地を爆撃し多大の損害を與へたり

拓皇を攻略

【上海六日發國通】上海軍六日午後二時發表＝巢縣（無湖西北部）を占領せる中野、古賀、原田各部隊は百度を經ゆる炎熱を冒し破壞し盡されたる惡路と執拗なる抵抗を排除し三日午後拓皇を攻略し、更に敗敵を廬州に向ひ急追中なり

傅作義軍三千を急追

【厚和六日發國通】二日和林格爾を捨て敗走する傅作義直系約三千を追つて南下したわが久野村、清本兩部隊は二日大紅城（和林格爾南方六里）附近において五百の敵と遭遇敵は猛烈に抵抗し來つたが難なく之を撃破、目下黄河々岸蒙灣（和林格爾西南十二里）に西進し、托克托方面より南進した阿蘇部隊は大半藪（托克托東南三里）附近において約四百の敵を撃破し四日同じく蒙灣に進出、わが猛追に川母によりて對岸柳林灘方面に遁れんとする八百の敵に集中砲火を浴びせかけこれを潰滅黄河の藻屑と化せしめた

粵漢鐵路復舊見込立たず

【香港六日發國通】連日のわが海軍航空隊の猛爆を受けた粵漢鐵路はその後修理を急ぎつゝあるが、未だ復舊するに至らず、目下のところ復舊の見込立たず、廣東より漢口方面へ發られる軍需品ならびに兵力の輸送に多大の支障を來してゐる

治安隊の行動妨害の宣教師射殺

【北京六日發國通】六日午前十一時軍司令部發表＝四月廿九日山東省昌樂縣城内天主堂に於て宣教師フレデリック・フォーレが同地住民の調成せる治安隊員たる支那人により射殺せられたる事件あり、同地方面警備部隊よりこれが調査のため派遣班調べたる結果本事件は右宣教師が在昌樂宣教班及びこれに協力せる同治安隊の任務遂行を妨害し、且つ拳銃を發射せるため治安隊員は正當防衛上やむを得ず發砲し死に至らしめるものにして直接わが軍と關係を有せざるものと認むるものなり

各地の殘敵殲滅

【北京六日發國通】正太鐵井陘炭礦の東方にある獲鹿附近警備のわが○○部隊は去る一日拂曉谷家峪附近で蠢動中の殘敵約六百を徹底的に撃破した、敵は遂業死體等以下六十餘を殺して遁走した、わが方損害軽微、尚この戰鬪には獲鹿縣長の指揮する民團約百名がわが軍と協力俱察及び掃蕩に偉勳を樹て若干の負傷者を出した

【北京六日發國通】わが○○部隊は四日數千の殘敵が頑强に抵抗してゐた軍坊集（鄭城西方約四里）を後退し潰滅を觀ひ敵は遂業死體等以下六百名がわが軍と協力俱察及び掃蕩に偉勳を樹て若干の負傷者を出した

【北京六日發國通】わが○○部隊は四日數千の殘敵が頑强に抵抗してゐた軍坊集（鄭城西方約四里）を後退し潰滅を觀ひ敵は遂業死體等以下六百名がわが軍と協力俱察及び掃蕩に偉勳を樹て若干の負傷者を出した

陸軍機爆撃續行

【○○六日發國通】陸軍航行隊は六日も前日に引續き左の各地を爆撃した

（一）○○基地を出發した部隊は清江浦（淮陰）海州方面の敵を爆撃多大の效果を收めたり（二）○○基地を出發した○○機は京漢線鄭州及び津浦線宿縣を爆撃離後方兵團の輸送及びその行動の阻害に成功した（三）また一部隊は拓皇占領部隊に協力し敵殲滅となつて前進中の敵大部隊を爆撃しさらに廬州、六安附近の軍事施設を爆撃多大の損害を與へたり（四）さらに杭州方面において○○飛行隊は新線諸　及び寧波方面の爆撃を敢行した

溝上集の重砲陣地空爆

【○○六日發國通】わが高橋○○隊は敵の重要陣地を粉碎すべく六日午前十時雨雲低くたれこめる○○基地を出發し溝上集（邳縣東方）一帶に布陣する頑强なる敵重砲陣地を空襲多大の損害を與へて正午全機無事歸還した

呂大臣一行

七日學行される錦州合成燃料會社錦州液化工場起工式參列のため來奉中の呂達業部大臣は六日午後五時五十五分星野總務長官は同二時五十分率天發列車でそれ〳〵錦縣へ向つた

修學旅行團往來

高松商業生徒五十六名は七日午前八時來京、午後三時三十分發奉天へ▲長崎中學生徒百卅名は七日午後三時來京旭ホテルに投宿、八日午後四時四十分發奉天へ▲香川師範生徒四十三名は七日午後十一時四十五分來京吉田屋旅館に投宿八日午後三時廿分發哈市へ

人事往來

▲相良三介氏（滿洲洋灰）六日來京ヤマトホテル
▲世良正一氏（滿業）同
▲奥平虞敏氏（哈市交易所）同國都ホテル
▲前山桂一郎氏（東方文化協會）同
▲小宮龍男氏（大日本ビール）同
▲池上遊龜雄氏（會社員）同
▲北原唯二氏（同）
▲肝付鍾英氏（貴族院議員）同中央ホテル
▲山本冬彦氏（電々）同
▲木村涉氏（滿洲雲廟）同都ホテル
▲小西大慶氏（同）同
▲竹村芳出氏（會社員）同帝都ホテル
▲横田實氏（横田組）同

太田大藏次官

大藏省政務次官太田正孝氏一行は滿洲各地視察のため八日滿津に上陸、新京を經て北滿移民地を視察の後十五日午前七時五分齊々哈爾より來奉〜泊の上十六日午後二時十九分發はとで大連に赴く

鄉軍電々

在鄉軍人電々分會では五日午後四時より新京電々本社講堂に於て第二回總會を開催した

分會總會

弘報協會社長會議終る

滿洲弘報協會加盟社々長會議は六日午前十一時半閉會し森田弘報協會理事長一行は打つて代つて龍王携水源地に於て開催された二浦關東州廳長官招待の野遊會に臨み、午後は滿鐵沙河口工場並に滿蒙資源館を見學、夜は星ケ浦に於ける松岡滿鐵總裁の晩餐會に臨んだ

銘酒　菊水代　滿洲酒造会社醸

開店
御挨拶
日本料理の粹食道樂雲井の開業に就きまして御挨拶申上げます内地をはなれ遠い滿洲に御活躍の皆樣に料理報國と申ては過言かも知れませんが純粹の日本料理、各室のよそほひもお江戸情緒豊かに!!尚御家族向の部屋及お風呂の用意も致して皆樣の御利用を御待ちして居ります御宴會用廣間の用意も御座います宴會は特に御安く御相談に應じます開業の御挨拶を兼ね御案内申上ます
食道樂
雲井
新京入船町三ノ一（東二條通角）
（カフエー丸ビル隣）
電話③六三六一番
高級辨當、折詰、重箱料理の御需めにお廉く御相談に應じます
仲居さん募集

文房具
事務用品
本店　東京銀座
文祥堂
電話銀座(2)1815

社說

海關交渉の成立

支那海關に關するに英交渉はさきに發表された如くに愈よ成立を見た。交渉の時日が半歲に亘り、上海から東京へと交渉舞台も移されたその經過から見ても近來の大きな交渉であつたと言ふことが出來る。

大體新政權下の支那稅國については、北支方面にあつてはすでに昨年十月中旬天津稅關長マイヤー氏が一部外國の反對にも拘はらず稅收を正金銀行に預託し地方經費及び外債擔保支拂後の剩餘金の南下を差止めて一段落ついてゐたのであるが、上海海關については我が方より爾後海關を日本軍の管理下に置くことを申入れ、その具體的方法として海關收入の國府送附を停止すること、武器彈藥輸出入轉口を禁止する、海關收入は正金に預託する、監督の必要上日本人稅關吏を多數採用することを申渡したのであつた、これに對し稅關側は日本人稅關吏の採用を承諾したが海關收入の正金預託は第三國側の反對を惧に胥んじたかつたものである。しかしその後日來問の交渉によつて、原則的諒解に達することを得た。なほわが占領地區内における外債擔保支拂割當の算出について頗る複雜な問題が起つたが、これも折衝を重ねた結果毎月の稅收統計割合によつてこれを算出することゝなつた。斯くて事變繼續中、占領地區内の海關收入は各地正金に預託し、各地正金は外債擔保支拂分を法幣で總稅務司に送り、總稅務司は各地の海關より集まつた海關收入の中の外債擔保分を合してこれを海外支拂ひに充てる一方、稅金は現地海關費用及び外債擔保分を差引いた剩餘金を保管し將來は自動的に臨時政府及び維新政府の收入に繰送することになつたものである。

由來支那の海關は英國と最も密接な關係を持つて來たものである。今や上記の如き變革によつて支那海關史にけ新しい頁がひらかれるに至つたものと言ふことが出來やう。從來國民政府が威さうとして果さなかつたところを、今次事變による事情の變化が自然にこれを成し遂げたかの觀がある。

英國今次の出方について、これこそ正しく英國の現實主義外交なのだと言ふことはそれだけとしては間違ひないであらう。但しそれを更に延長して、英國がすでに親日に轉じたのだと見ることは早計である。それは英國の駐支大使が漢口や重慶を訪ふて直ちに支援助を意味しはせぬのと同樣である。元來英國のやり方は、飽に臨み變に應じて實際の利益に即することを以て特徴とする。その現實主義は一さに斯くの如きものに外ならぬ。しかし今次交渉成立、意味するところは依然大い。

けふ公布された
文官令と附屬法令
―汎く人材登用の道開く―

簡任文官銓衡委員會官制

第一條　簡任文官銓衡委員會は國務總理大臣の監督に屬し簡任官任用に關する事項を管掌す

第二條　簡任文官銓衡委員會は委員長、副委員長及委員を以て之を組織す

必要ありと認むるときは臨時委員を置くことを得

第三條　委員長は國務總理大臣を以て之に充つ委員長は職員を監督し會務を綜理す

第四條　副委員長は委員長を補佐し委員長事故あるときは委員長の職務を代理す

第五條　委員は十二人として國務院簡任官の中より國務總理大臣の奏請に依り之を命ず

臨時委員は前項の例に依り之を命ず

第六條　委員會は委員長之を招集す

委員長は委員會開會の日より少くとも三日前に招集及會議事項を常任委員及臨時委員に通知すべし、但し緊急の場合は此の限に在らず

第七條　委員會に幹事一人を置く

幹事は總務廳高等官の中より國務總理大臣之を命ず

附則

幹事は委員長の命を承け庶務を掌理す

本令は文官令施行の日より之を施行す

文官分限委員會官制

文官分限委員會官制左の如し

第一條　文官分限委員會は國務總理大臣の監督に屬し高等文官分限委員會とす

第一章　總則

第二條　高等文官分限委員會は高等官に關する文官令第九十七條第二項の諮問に應じ意見を答申し委任文官分限委員會は委任官に關する諸問に應じ意見を答申す

第三條　委員長及委員は自己又は其の親族に關する事件の會議に參與することを得ず

第四條　委員會の審議手續は委員會之を定む

第二章　高等文官分限委員會

第五條　高等文官分限委員會は委員長一人及委員六人をもつて之を組織す

第六條　委員長は總務長官を以て之に充つ

委員は總務廳次長及び總務廳人事處長及び外務任官判官及びその他の簡任官の中より國務總理大臣の奏請により之を命ず

委員會に豫備委員六人を置き前項の例により之を命ず

第七條　委員長は會務を綜理す

委員長事故あるときは總務廳次長その職務を代理す委員中事故ある者あるときは委員長又は缺員あるときは委員長の指名する豫備委員その職務を行ふ

第八條　委員會の會議は委員長及び委員を併せ五人以上出席するに非ざれば之を開くことを得ず

總務廳監察官は會議に出席して其の意見を述ぶることを得

第九條　委員長及び委員は左の各號の一に該當するときは其の職を失ふ

一、其の官職を失ひたるとき

二、委員會所在地以外に任所を轉したるとき

第十二條　委員會に幹事一人を置く

幹事は總務廳高等官の中より國務總理大臣之を命ず

幹事は委員長の命を承け庶務を掌る

第三章　委任文官分限委員會

第十一條　委任文官分限委員會は官制上委任官の進退及賞罰を專行する權限を有する官署に之を置く

前項の外本屬長官必要ありと認むるときは國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官分限委員會を置くことを得

第十二條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第十三條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官分限委員會を置くことを得

第十四條　委員長は當該官署の人事を掌る總務廳高等官の中より之を組織す

第十五條　委員長は當該官署の人事を掌る總務廳高等官の中より之を組織す

第十六條　委員長は當該官署の人事を掌る總務廳高等官の中より之を組織す

第十七條　委員長は當該官署の人事を掌る總務廳高等官の中より之を組織す

第十八條　委員會の會議は委員長及委員を併せ其の三分の二以上出席するに非ざれば之を開くことを得ず

審計官、總務廳監察官又は會議に出席して其の意見を述ぶることを得

第十九條　委員長及委員は左の各號の一に該當するときは其の職を失ふ

一、其の官職を失ひたるとき

二、委員會所在地以外に任所を轉したるとき

第二十條　委員長及委員は左の各號の一に該當するときは其の職を失ふ

一、其の官職を失ひたるとき

二、委員會所在地以外に任所を轉したるとき

第二十一條　委員長及委員は左の各號の一に該當するときは其の職を失ふ

一、其の官職を失ひたるとき

二、委員會所在地以外に任所を轉したるとき

第二十二條　委員長及委員は左の各號の一に該當するときは其の職を失ふ

一、其の官職を失ひたるとき

二、委員會所在地以外に任所を轉したるとき

第二十三條　委任文官懲戒委員會は委員長一人、委員二人乃至六人を以て之を組織す

第十五條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第十六條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第十七條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第十八條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第十九條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第二十條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第二十一條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第二十二條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第二十三條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第二十四條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第二十五條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第二十六條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第二十七條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第二十八條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第二十九條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第三十條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第三十一條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第三十二條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第三十三條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第三十四條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第三十五條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第三十六條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第三十七條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第三十八條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第三十九條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第四十條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第四十一條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第四十二條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第四十三條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第四十四條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第四十五條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第四十六條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第四十七條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第四十八條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第四十九條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第五十條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第五十一條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第五十二條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第五十三條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第五十四條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第五十五條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第五十六條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第五十七條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第五十八條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第五十九條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第六十條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第六十一條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第六十二條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第六十三條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第六十四條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第六十五條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第六十六條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第六十七條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第六十八條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第六十九條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第七十條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第七十一條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第七十二條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第七十三條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第七十四條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第七十五條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第七十六條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第七十七條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第七十八條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第七十九條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第八十條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第八十一條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第八十二條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第八十三條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第八十四條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第八十五條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第八十六條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第八十七條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第八十八條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第八十九條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第九十條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第九十一條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第九十二條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第九十三條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第九十四條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第九十五條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第九十六條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第九十七條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第九十八條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第九十九條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第百條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第百一條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第百二條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第百三條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第百四條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第百五條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第百六條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第百七條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第百八條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第百九條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第百十條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第百十一條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第百十二條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第百十三條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第百十四條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第百十五條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官懲戒委員會を置くことを得

第百十六條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第百十七條　各委員會に書記二人以内を置く

書記は當該官署委任官の中より委員長之を命ず

書記は上司の命を承け庶務に從事す

附則

本令は文官令施行の日より之を施行す

文官考試委員會官制

文官考試委員會官制左の如し

第一章　總則

第一條　文官考試委員會は國務總理大臣の監督に屬し高等文官考試委員會及委任文官考試委員會とす

第二條　高等文官考試委員會は高等官考試委員會を管掌し委任文官考試委員會は委任官考試に關する事項を管掌す

第二章　高等文官考試委員會

第三條　高等文官考試委員會は委員長及委員を以て之を組織す、必要ありと認むるときは臨時委員を置くことを得

第四條　高等官適格考試及登格考試における勤務成績の審査及執務能力の考査を掌るため國務院各部その他必要ありと認むる官署に高等文官考試委員會分科會を置く

前項の分科會は當該官署の高等官の中より任命せられた委員及臨時委員を以て組織す

第五條　委員長は總務長官を以て之に充つ

委員長は職員を監督し會務を綜理す

委員長事故あるときは總務廳次長その職務を代理す

第六條　常任委員は十二人として、總務廳人事處長を以て之に充つるの外國務院高等官の中より國務總理大臣の奏請により之を命ず

第十二條　委任文官考試委員會は委員長一人、委員二人乃至六人を以て之を組織す

第十三條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官考試委員會を置くことを得

第十四條　委員會の會議は委員長一人、委員二人乃至六人を以て之を組織す

第十五條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官考試委員會を置くことを得

第十六條　委員長は會務を綜理す

第十七條　委員長は當該官署の人事を掌る總務廳高等官の中より國務總理大臣之を命ず

第十八條　委員會の會議は委員長及委員を併せ其の三分の二以上出席するに非ざれば之を開くことを得ず

審計官、總務廳監察官又は會議に出席して其の意見を述ぶることを得

第十九條　第十一條の規定は委任文官考試委員會に之を準用す

附則

本令は文官令施行の日より之を施行す

文官懲戒委員會官制

文官懲戒委員會官制左の如し

第一條　文官懲戒委員會は國務總理大臣の監督に屬し簡任文官懲戒委員會及委任文官懲戒委員會とす

第二條　簡任文官懲戒委員會は高等官懲戒委員會とす

第三條　委員長は國務總理大臣を以て之に充つ委員長は職員を監督し會務を綜理す

委員長事故あるときは總務廳次長その職務を代理す

第四條　副委員長は委員長を補佐し委員長事故あるときは委員長の職務を代理す

第五條　委員は十二人として國務院簡任官の中より國務總理大臣の奏請に依り之を命ず

臨時委員は前項の例に依り之を命ず

第六條　委員會は委員長之を招集す

委員長は委員會開會の日より少くとも三日前に招集及會議事項を常任委員及臨時委員に通知すべし、但し緊急の場合は此の限に在らず

第七條　委員會に幹事一人を置く

幹事は總務廳高等官の中より國務總理大臣之を命ず

附則

幹事は委員長の命を承け庶務を掌理す

本令は文官令施行の日より之を施行す

文官懲戒委員會官制

第一條　文官懲戒委員會官制左の如し

第一章　總則

第二條　高等文官懲戒委員會は國務總理大臣の監督に屬し簡任文官懲戒委員會及委任文官懲戒委員會とす

第三條　委員長は國務總理大臣を以て之に充つ委員長は職員を監督し會務を綜理す

委員長事故あるときは總務廳次長その職務を代理す

第四條　副委員長は委員長を補佐し委員長事故あるときは委員長の職務を代理す

第五條　委員は十二人として國務院簡任官の中より國務總理大臣の奏請に依り之を命ず

臨時委員は前項の例に依り之を命ず

第六條　委員會は委員長之を招集す

委員長は委員會開會の日より少くとも三日前に招集及會議事項を常任委員及臨時委員に通知すべし、但し緊急の場合は此の限に在らず

第七條　委員會に幹事一人を置く

幹事は總務廳高等官の中より國務總理大臣之を命ず

附則

幹事は委員長の命を承け庶務を掌理す

本令は文官令施行の日より之を施行す

文官懲戒委員會官制

第一條　簡任文官懲戒委員會は國務總理大臣の監督に屬し簡任官任用に關する事項を管掌す

第二條　簡任文官懲戒委員會は委員長及委員を併せ五人以上出席するに非ざれば之を開くことを得ず

第三條　委員長及委員は自己又は其の親族に關する事件の會議に參與することを得ず

第四條　委員會の審議手續は委員會之を定む

第二章　高等文官懲戒委員會

第五條　高等文官懲戒委員會は委員長一人及委員六人をもつて之を組織す

第六條　委員長は總務長官を以て之に充つ

委員は總務廳次長及び總務廳人事處長及び外務任官判官及びその他の簡任官の中より國務總理大臣の奏請により之を命ず

委員會に豫備委員六人を置き前項の例により之を命ず

第七條　委員長は會務を綜理す

委員長事故あるときは總務廳次長その職務を代理す委員中事故ある者あるときは委員長又は缺員あるときは委員長の指名する豫備委員その職務を行ふ

第八條　委員會の會議は委員長及委員を併せ五人以上出席するに非ざれば之を開くことを得ず

總務廳監察官は會議に出席して其の意見を述ぶることを得

第九條　委員長及委員は左の各號の一に該當するときは其の職を失ふ

一、其の職を失ひたるとき

二、委員會所在地以外に任所を轉したるとき

第十二條　委員長事故あるときは總務廳次長その職務を代理す委員中事故ある者あるときは委員長又は缺員あるときは委員長の指名する豫備委員その職務を行ふ

第十條　委員會の會議は委員長及委員を併せ五人以上出席するに非ざれば之を開くことを得ず

審計官、總務廳監察官又は會議に出席して其の意見を述ぶることを得

第十一條　委員長及委員は左の各號の一に該當するときは其の職を失ふ

一、其の職を失ひたるとき

二、委員會所在地以外に任所を轉したるとき

第十二條　委員長事故あるときは總務廳次長その職務を代理す委員中事故ある者あるときは委員長又は缺員あるときは委員長の指名する豫備委員その職務を行ふ

第十三條　委員會の會議は委員長及委員を併せ五人以上出席するに非ざれば之を開くことを得ず

審計官、總務廳監察官又は會議に出席して其の意見を述ぶることを得

第十四條　委員長及委員は左の各號の一に該當するときは其の職を失ふ

一、其の職を失ひたるとき

二、委員會所在地以外に任所を轉したるとき

第十五條　委員長事故あるときは總務廳次長その職務を代理す委員中事故ある者あるときは委員長又は缺員あるときは委員長の指名する豫備委員その職務を行ふ

第十六條　委員會の會議は委員長及委員を併せ五人以上出席するに非ざれば之を開くことを得ず

審計官、總務廳監察官又は會議に出席して其の意見を述ぶることを得

第十七條　委員長及委員は左の各號の一に該當するときは其の職を失ふ

一、其の職を失ひたるとき

二、委員會所在地以外に任所を轉したるとき

第十八條　委員長事故あるときは總務廳次長その職務を代理す委員中事故ある者あるときは委員長又は缺員あるときは委員長の指名する豫備委員その職務を行ふ

第十九條　委員會の會議は委員長及委員を併せ五人以上出席するに非ざれば之を開くことを得ず

審計官、總務廳監察官又は會議に出席して其の意見を述ぶることを得

第二十條　委員長及委員は左の各號の一に該當するときは其の職を失ふ

一、其の職を失ひたるとき

二、委員會所在地以外に任所を轉したるとき

第二十一條　委員長事故あるときは總務廳次長その職務を代理す委員中事故ある者あるときは委員長又は缺員あるときは委員長の指名する豫備委員その職務を行ふ

第二十二條　委員會の會議は委員長及委員を併せ五人以上出席するに非ざれば之を開くことを得ず

審計官、總務廳監察官又は會議に出席して其の意見を述ぶることを得

第二十三條　委員長及委員は左の各號の一に該當するときは其の職を失ふ

一、其の職を失ひたるとき

二、委員會所在地以外に任所を轉したるとき

第二十四條　委員長事故あるときは總務廳次長その職務を代理す委員中事故ある者あるときは委員長又は缺員あるときは委員長の指名する豫備委員その職務を行ふ

第二十五條　委員會の會議は委員長及委員を併せ五人以上出席するに非ざれば之を開くことを得ず

審計官、總務廳監察官又は會議に出席して其の意見を述ぶることを得

第二十六條　委員長及委員は左の各號の一に該當するときは其の職を失ふ

一、其の職を失ひたるとき

二、委員會所在地以外に任所を轉したるとき

第二十七條　委員長事故あるときは總務廳次長その職務を代理す委員中事故ある者あるときは委員長又は缺員あるときは委員長の指名する豫備委員その職務を行ふ

第二十八條　委員會の會議は委員長及委員を併せ五人以上出席するに非ざれば之を開くことを得ず

審計官、總務廳監察官又は會議に出席して其の意見を述ぶることを得

第二十九條　委員長及委員は左の各號の一に該當するときは其の職を失ふ

一、其の職を失ひたるとき

二、委員會所在地以外に任所を轉したるとき

第三十條　委員長事故あるときは總務廳次長その職務を代理す委員中事故ある者あるときは委員長又は缺員あるときは委員長の指名する豫備委員その職務を行ふ

第三十一條　委員會の會議は委員長及委員を併せ五人以上出席するに非ざれば之を開くことを得ず

審計官、總務廳監察官又は會議に出席して其の意見を述ぶることを得

第三十二條　委員長及委員は左の各號の一に該當するときは其の職を失ふ

一、其の職を失ひたるとき

二、委員會所在地以外に任所を轉したるとき

第三十三條　委員長事故あるときは總務廳次長その職務を代理す委員中事故ある者あるときは委員長又は缺員あるときは委員長の指名する豫備委員その職務を行ふ

第三十四條　委員會の會議は委員長及委員を併せ五人以上出席するに非ざれば之を開くことを得ず

審計官、總務廳監察官又は會議に出席して其の意見を述ぶることを得

第三十五條　委員長及委員は左の各號の一に該當するときは其の職を失ふ

一、其の職を失ひたるとき

二、委員會所在地以外に任所を轉したるとき

第三十六條　委員長事故あるときは總務廳次長その職務を代理す委員中事故ある者あるときは委員長又は缺員あるときは委員長の指名する豫備委員その職務を行ふ

第三十七條　委員會の會議は委員長及委員を併せ五人以上出席するに非ざれば之を開くことを得ず

審計官、總務廳監察官又は會議に出席して其の意見を述ぶることを得

第三十八條　委員長及委員は左の各號の一に該當するときは其の職を失ふ

一、其の職を失ひたるとき

二、委員會所在地以外に任所を轉したるとき

第三十九條　委員長事故あるときは總務廳次長その職務を代理す委員中事故ある者あるときは委員長又は缺員あるときは委員長の指名する豫備委員その職務を行ふ

第四十條　委員會の會議は委員長及委員を併せ五人以上出席するに非ざれば之を開くことを得ず

審計官、總務廳監察官又は會議に出席して其の意見を述ぶることを得

第四十一條　委員長及委員は左の各號の一に該當するときは其の職を失ふ

一、其の職を失ひたるとき

二、委員會所在地以外に任所を轉したるとき

第四十二條　委任文官考試委員會は委員長一人、委員二人乃至六人を以て之を組織す

第四十三條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官考試委員會を置くことを得

第四十四條　委員會は委員長一人、委員二人乃至六人を以て之を組織す

第四十五條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官考試委員會を置くことを得

第四十六條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第四十七條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官考試委員會を置くことを得

第四十八條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第四十九條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官考試委員會を置くことを得

第五十條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第五十一條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官考試委員會を置くことを得

第五十二條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第五十三條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官考試委員會を置くことを得

第五十四條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第五十五條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官考試委員會を置くことを得

第五十六條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第五十七條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官考試委員會を置くことを得

第五十八條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第五十九條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官考試委員會を置くことを得

第六十條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第六十一條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官考試委員會を置くことを得

第六十二條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第六十三條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官考試委員會を置くことを得

第六十四條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第六十五條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官考試委員會を置くことを得

第六十六條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第六十七條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官考試委員會を置くことを得

第六十八條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第六十九條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官考試委員會を置くことを得

第七十條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第七十一條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官考試委員會を置くことを得

第七十二條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第七十三條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官考試委員會を置くことを得

第七十四條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第七十五條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官考試委員會を置くことを得

第七十六條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第七十七條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官考試委員會を置くことを得

第七十八條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第七十九條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官考試委員會を置くことを得

第八十條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第八十一條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官考試委員會を置くことを得

第八十二條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第八十三條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官考試委員會を置くことを得

第八十四條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第八十五條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官考試委員會を置くことを得

第八十六條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第八十七條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官考試委員會を置くことを得

第八十八條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第八十九條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官考試委員會を置くことを得

第九十條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第九十一條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官考試委員會を置くことを得

第九十二條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第九十三條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官考試委員會を置くことを得

第九十四條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第九十五條　委員長は當該官署の長を以て之に充つ、但し國務總理大臣の認可を受けその所屬官署に委任文官考試委員會を置くことを得

第九十六條　委員會は委員長一人及委員二人乃至六人を以て之を組織す

第九十七條　各委員會に書記二人以内を置く

書記は當該官署委任官の中より委員長之を命ず

書記は上司の命を承け庶務に從事す

附則

本令は文官令施行の日より之を施行す

元の史蹟を訪ねて
在野の達材も進んで官途に就け
張國務總理談

文官令公布に關する張國務總理大臣談左の如し

わが帝國は建國の初めより民族協和、日滿一德一心以て道義世界建設の大理想を目指して官民相共に協力邁進しつゝあるが、現下の國際情勢に對處しつゝこの大理想を達成し國運の發展を期せんがためには國民の一段の自覺と努力とを要する。しかして國民の中核たるべき官吏は克く時代の大勢を認識し常に忠誠奉公の念を以て職務に勵精せねばならぬのである、かゝる國家の要求に合致する有爲なる官吏を求めんとせば先づ官吏に關する諸制度を確立しその任用に當つては公明にして嚴正なる選考を經すべきものである。

一、先づ第一は本令の冒頭第一章に官紀として文官の遵ふべき本道を明示してゐることである、即ち從來の官吏服務規定における單に文官の戒律を列記するに止まらず進んで文官の本道を高揚し之が確立を期してゐるのであつて、この點は恰も昨年制定された獨逸統一官吏法がその冒頭に於てナチス獨特の世界觀に基く官吏道を强調して居ると思ふ、惟ふに我が滿洲帝國の文官は列國精神の眞髓を把握すると共に新時代の要求に合致する有爲なる官吏を求めんとせば先づ官吏に關する諸制度を確立しその任用に當つては公明にして嚴正なる選考を經すべきものである。

北支開發の大動脈
北寧線を行く

薫風千里既に平和郷

本社特派員　宇田淺次　記

北支蒙疆地區を行く

（十三）

天津と北京の間一三九粁汽車で三時間行程、この間こそ今次支那事變の發端の地であり北寧線唯一の古戦場である、天津総站を發車して間もなく線路の右手に大水害の跡そのまゝに日本内地の琵琶湖以上の大湖水が沃野の真中に滿々と濁水を湛へてゐる、漸く頭を現はしてゐる民家と民家の間は舟で往復してゐるが殆んど住民は避難したのであらうか姿を認めない一夜にして大湖水と化した沃野の所々に高粱の穂先がぽつかりと浮んでおりその附近で漁獲してゐる農夫の姿はどこまでも大陸的だがこの惨めな現象を見て民生に治水の急務が何より大切であるといふことが直感させられる。

昨年七月頃毎日のニュースで胸ときめかした楊村、郎坊、豐台等の戦績は當時の激戦を偲ばせてその儘に残つてゐる皇軍將兵の血に染つた土の色一本一草、構築せる塹壕を見るとき自づと全身の血汐が躍動すると共に感多護國の鬼と化した英靈に感謝の頭が下る通過する各駅、附近部落には新五色旗の下鐵道警護青年の元氣さうな訓練が次ぎ次ぎと眼に映る、麥は青々と繁り果樹の花は眞白く地を蔽ふてゐる、空には雲雀こそ鳴かないが薫風千里和平そのものゝ姿である。

× × ×

以上各個について述べたる如く北寧線は河北省の最も枢要地帶を抱擁し更に隴海直ちに日滿に連絡する動脈なるが故に最も重要線たることは言ふまでもない。全長四六八、八キロの沿線は涯しなき沃野の連續である、既に醇朴なる農民により耕されてゐるとは云へ舊式の農耕でもつてこれを新式の大農式に改めれば更に驚くべき農産物の増收を計り得べく廣大なる面積を占めてゐる曹達地帶は果樹の好適地と云ふからこれを有效に利用せば著しく成績をあげるであらうことも豫想に難くない農業に關しては漢沽、北塘間に鐘紡が數百萬町歩の土地を求め佛蘭西式の模範農村經營に着手しておりその成績如何は今後に大きな影響を與へるであらう長城線に沿へる山岳一帶は有望鑛脈の連續である

石炭

は國產礦物の如く外國資本により既に近代的な大量採掘が行はれており鐵鑛は未だ調査不充分で諸説區々一切は今後に殘されてゐるが灤縣の司家營張家莊、長家莊の各鐵山は赤鐵鑛で有望視されてゐる、その他マンガン、金、アルミニユーム・石灰、硝石、石綿等北支開發會社の創立によりこれら資源開發の扉は開かれるであらう。

漁業

は渤海内灣と、その沿岸で行はれ漁場は秦皇島から樂亭縣の石臼陀に至る秦石漁場、石臼陀から豐潤縣の黒沽子神堂に至る黒神漁場、北塘から白河々口に至る寧河漁場の三區に分けることが出來る、大小の漁船は合計二千餘隻漁業者は一萬七千に達するといはれるが多く半農半漁で漁法も頗る幼稚であり遠洋漁業に從事する者はない魚族はエビとラメグチ、ホウボウなどで天津の市場權がわが方によつて確立された鱚は背後地は滿洲などの地でないから新たな活舞台がわが漁者によつて開拓されることにならば有望である。

鹽業

天津東岸白河々口兩岸の鹽財場（鄭沽、塘沽、新河の三鹽場）と北塘河北方の蘆台場（漢沽鹽場）の二地方を合せた有名な長蘆鹽があるその生産上の自然的條件は海岸平坦地の廣大なことまた大氣は常に乾燥し氣温も高く雨量は少く降雨も製鹽休止期間の七、八月の雨期に多くて製鹽最盛期には少いといふやうに天日製鹽にとつては凡ゆる理想的條件に惠まれ世界一の最適地と稱されてゐる。鹽田面積は合計約九千町歩で嘗ては年十億斤を生産したのであるが南京政府の壓迫によつて今日では六億斤前後に過ぎない附近にはなほ絶對に探算有利な開發適地が三萬餘町歩も殘されてゐるのでこれが開發の曉には一般に日本の不足鹽を充し得ることとなたらう。事變前興中公司を首めとし日本側では種々折衝して八億斤以上に及ぶストツク鹽の對日輸出や鹽田開發を計らんとしたが無理解な支那當局に阻まれて計劃通りにゆかず事變の勃發を見たのである、時局一段落となれば當然對日輸出も强行さるべく新田開發によつて日本の工業鹽難も容易に克服されるものと思はれる。

これを要するに北寧線は政治經濟上より見て北支開發に最も重要なる役割を持つと共にその將來は北支鐵道中最も樞要を加へる幹線たることは云ふまでもなからう。

競馬

前半の亂調戰に
白熱的人氣昂まる

春・第一次・最終レース

新京春季競馬第一次レースの最終戦はいよ〳〵今日から明日へかけて競馬ファンの待望裡に展開されることになつた前半戦は、風强く砂塵を卷いて甚だ競馬日和に惠まれず毎競馬に大穴續出の興奮的競馬を演じて穴黨の天下を謳歌して悲喜交々の興趣に終つてしまつたのである、各厩舎の駿馬は春風に乘つて、益々好調を傳へられ、明日の優勝競馬に虎視眈々たるものがあるさらばけふの前日競馬に繰り展げられるものは果して豫想を許すか、三日見ぬ間の新馬は駒か不氣味なものである最終を飾る第一次の壮華な展開、けふこそ絶好なる天氣に惠まれまたしても大房身は白熱的人氣を煽つてさしもの大スタンドをゆるがすことであらう

出馬及び勝馬豫想表

▲第一古外馬　二、〇〇〇米
穴一　鯉瀧　栗田（弘）
二　英貴　高尾
一着三　天松　尾

▲第二抽新　二、〇〇〇米
一　鳳龍　矢松尾
一着二　新京錦波七甲斐（啓）
二着三　午長　池田
穴五　金瀧　久保田
六　玉影　谷尾

▲第三抽新　一、八〇〇米
一着一　虎駒　丙田
穴二　新德龍　脇山
四　來駒　内村
三　又辛　高尾

▲第四抽古方變　二、〇〇〇米
一　新碧　清水
二　玉吹雪　松尾
穴三　第二春花　久保
四　瀬千鳥　井手
三着五　三治　濱崎
六　公山　桑田
七　滿鮮　梶原
八　甲子　甲斐（啓）
九　明月　田部井
十　新松綠　田中
二着十二　高風　吉滿
日昇　新京　原

▲第五抽古　一、八〇〇米
一　夕凪　桑田
三着二　公武　谷
四　關花　久保
五　泉山　池田
新勇　清水
穴三　湖日櫻　久保田
一着七　幸成　高尾
十一　猛虎　吉滿
十九　虎徹　梶原
二　猛進　内村
十二　新常陸　甲斐（啓）
千里駒　田部井

▲第六抽新　一、六〇〇米
一着一　福勇　池田
穴二　龍騎　上原口
四　白天　内田
五　英虎　吉滿
六　笹嶽　谷
七　新幸駒　落合
八　吉駒　高尾
九　陶一勇　井手
二着十　午興山　松田
三着十三　驪足　内村
十三　新京神風英　田代

▲第七抽古　一、八〇〇米
一　紅燕濱香　久保
二　南風英　田中
三　英飛　内村
四　無仁　田
五　新響　田中
六　第二朝風　甲斐（啓）
七　新濱千島　上原口
穴八　新陸　久保
一着九　愛川　田部井

▲第十二抽古二、〇〇〇米
三着一　來北　高尾
二着二　泰天木會　梶原
一着三　愛國　内村
穴四　金榮　谷
五　玉飛　谷
六　華玉　脇山
七　吉生　濱崎
八　妙松　尾
九　勝駒　落合
十　宿鶴　吉滿

▲第十三新抽　一、六〇〇米
二着一　泰桑　新原
二　墨龍　久保田
三　惠黑　久保田
一着四　双葵　田中
三着五　若冠　田代
六　勝天　田部井
七　新飛行　内田
九　八長民　久保田
一　誠保　落合
穴十三　三千里　落合

▲第十四抽古障碍　二、〇〇〇米
一　吉功　久保田
穴六　公富　桑田
七　國都　落合
八　英彦　脇山
九　新京豆　上原口
十　舞鳥　新原
二着十一　淡桂　松尾
三着十二　第二　松尾

▲第八新古外方變　二、二〇〇米
一着一　新泉　原
二　金英　池田
三　金鶴　久保田

▲第九抽古　一、八〇〇米
一　福孝　梶原
二　新軍　内村
三　陸月　上原口
二着四　谷城　新原
三着五　堅城　久保
七　公流　落合
新　旭　久保田
穴七　越鵬程　梶原
八　超鵬程　梶原
九　榮艦　甲斐（啓）
十　第二矢風　清水
十一　拉麗德　田部井
穴十二　池田
一着十三　鳥渡　田中
十四　南天　谷尾

▲第十新古外馬　一、八〇〇米
一　普飛雪　久保田
二　東鄉　脇山
穴三　雲祥　梶原
二着三　鈴鹿　谷尾
四　新京　松本
一着五　海星　長
穴六　上原口

▲第十一新抽　二、〇〇〇米
一　金健　池田
三着一　紅燕　谷
二　榮生　谷尾
三　勇　内村

▲第十二抽古二、〇〇〇米
三着一　來北　高尾
二着二　泰天木會　梶原
一着三　愛國　内村
穴四　金榮　谷
五　玉飛　谷
六　華玉　脇山
七　吉生　濱崎
八　妙松　尾
九　勝駒　落合
十　宿鶴　吉滿

▲第十三新抽　一、六〇〇米
二着一　泰桑　新原
二　墨龍　久保田
三　惠黑　久保田
一着四　双葵　田中
三着五　若冠　田代
六　勝天　田部井
七　新飛行　内田
九　八長民　久保田
一　誠保　落合
穴十三　三千里　落合

▲第十四抽古障碍　二、〇〇〇米
一　吉功　久保田
穴六　公富　桑田
七　國都　落合
八　英彦　脇山
九　新京豆　上原口
十　舞鳥　新原
二着十一　淡桂　松尾
三着十二　第二　松尾

▲第八新古外方變　二、二〇〇米
一着一　新泉　原
二　金英　池田
三　金鶴　久保田

▲第九抽古　一、八〇〇米
一　福孝　梶原
二　新軍　内村
三　陸月　上原口
二着四　谷城　新原
三着五　堅城　久保
七　公流　落合
新　旭　久保田
穴七　越鵬程　梶原
八　超鵬程　梶原
九　榮艦　甲斐（啓）
十　第二矢風　清水
十一　拉麗德　田部井
穴十二　池田
一着十三　鳥渡　田中
十四　南天　谷尾

▲第十新古外馬　一、八〇〇米
一　普飛雪　久保田
二　東鄉　脇山
穴三　雲祥　梶原
二着三　鈴鹿　谷尾
四　新京　松本
一着五　海星　長
穴六　上原口

▲第十一新抽　二、〇〇〇米
一　金健　池田
三着一　紅燕　谷
二　榮生　谷尾
三　勇　内村

▲第十二抽古二、〇〇〇米
三着一　來北　高尾
二着二　泰天木會　梶原
一着三　愛國　内村
穴四　金榮　谷
五　玉飛　谷
六　華玉　脇山
七　吉生　濱崎
八　妙松　尾
九　勝駒　落合
十　宿鶴　吉滿

▲第十三新抽　一、六〇〇米
二着一　泰桑　新原
二　墨龍　久保田
三　惠黑　久保田
一着四　双葵　田中
三着五　若冠　田代
六　勝天　田部井
七　新飛行　内田
九　八長民　久保田
一　誠保　落合
穴十三　三千里　落合

▲第十四抽古障碍　二、〇〇〇米
一　吉功　久保田
穴六　公富　桑田
七　國都　落合
八　英彦　脇山
九　新京豆　上原口
十　舞鳥　新原
二着十一　淡桂　松尾
三着十二　第二　松尾

▲第八新古外方變　二、二〇〇米
一着一　新泉　原
二　金英　池田
三　金鶴　久保田

▲第九抽古　一、八〇〇米
一　福孝　梶原
二　新軍　内村
三　陸月　上原口
二着四　谷城　新原
三着五　堅城　久保
七　公流　落合
新　旭　久保田
穴七　越鵬程　梶原
八　超鵬程　梶原
九　榮艦　甲斐（啓）
十　第二矢風　清水
十一　拉麗德　田部井
穴十二　池田
一着十三　鳥渡　田中
十四　南天　谷尾

▲第十新古外馬　一、八〇〇米
一　普飛雪　久保田
二　東鄉　脇山
穴三　雲祥　梶原
二着三　鈴鹿　谷尾
四　新京　松本
一着五　海星　長
穴六　上原口

▲第十一新抽　二、〇〇〇米
一　金健　池田
三着一　紅燕　谷
二　榮生　谷尾
三　勇　内村

奉天郵政管理局

事務改善に積極的

奉天郵政管理局では國内郵政事務の迅速正確化をモットーに當々好成績を收め整備充實を見つゝあるが接收後日なほ浅く郵便集配及び一般事務上なほ圓滑を缺く憾あるので同局獨自の見解で在奉官廳諮會社、民間等各機關宛七百通の郵政業務改善意見聽取書を兩三日中に發送し、今後の參考と指針に供することゝなつた

哈爾濱女子師範生徒

東京陸軍病院慰問

【東京國通】滿洲國の明日を背負ふ哈爾濱女子師範學校生徒二十二名は「祖國のために勇しく戦つて傷ついた勇士達を御慰め申上げたい」と三日午前十一時齊藤道三、俣柱親兩先生に引率され陸軍第一病院を訪れ友邦の若い女性達が心をこめた慰問文八百二十餘通を持參、各病室を廻つて遠者な日本語で眞心からの慰めの言葉を述べた、一行は去る四月廿六日哈爾濱を出發三日午前七時東京驛に着くとまつすぐに白衣の勇士慰問に駆けつけたものだが四日は横須賀の海軍病院を訪問東京には七日まで滯在八日名古屋を經て鹽國する豫定である

敦化神社奉献

川柳聯掛募集

敦化川柳會では、五月二十三日敦化神社奉幸大祭日の行事として、奉献川柳を募集發表せられるや、同好者の原稿早くも山積の有様である、題その他左の如く審つて投稿あれ

題「勝」高橋月南先生選
用紙　半紙半型
句數　一人五句吐
締切　五月十日
發表　五月二十三日敦化神社祭典當日
發表場所　敦化神社境内
投句者には　同募集句掲載の、敦化川柳會誌句集一部宛進呈
投句所　吉林省敦化縣東門外敦化川柳句山天郎無宛

全滿十ヶ所に設置
青年自警村訓練所事業

拓務省の青少年義勇軍移民に協力し鐵道總局が全滿十ヶ所に設置することゝなつた青年鐵道自警村訓練所の事業計畫の概要は次の通りである

▲宿舎　初年度たる本年は茨城縣内原の青少年義勇軍大訓練所から一千名の若人を入植するが河西子、青山、楊木、追分、寧年、楊河及龍鎮の如く全く「家」のない所に入る少年達に既に内原で充分研究を遂げた建築方法によつて處女地に誇る一我が家」を建てる樣式は天地根元造り或は日輪兵舎で假宿舎を造つた後、滿洲式の泥と木材で一棟五十八名入る寄宿舎式のものを建てる、なほ明年からは滿洲開拓青少年義勇隊在滿五大訓練所で一ヶ年の課程を了へた三千人の青少年を自警村訓練所に入れ徴兵適齢期迄開拓事業に從事し兵役終了後、獨立して農業を經營することゝなつてゐる

▲訓練方法　午前五時起床、歌呼を受け宿舎前の廣場に集合、國旗掲揚、勅語奉讀の後、日本體操、朝食といふ順序で一日の仕事が始められ手に持つ鍬に心をこめて農業に從事し精神訓練のほかに警備に必要な教練、武道を行ふ

▲經營　初年度は農耕に忙しいので農耕は自家用、蔬菜耕作、家畜飼育の程度であるが、第二年度からは滿洲國の增産計畫に順して品種改良、未耕地開墾、優良作物への轉換等により增産に努める

訓練所耕作地三百町歩のうち主作物植付面積は
大豆　一〇〇町歩
小麦　三五同
粟　五〇同
高粱　五〇同
包米　三〇同
となつてゐる、一方家畜の方は
豚　二二〇頭
羊　二二五同
馬（牛）　四〇同
蜂　一〇箱
鶏　一〇〇羽

の割當で當にこれだけの家畜却乃至食用とする

▲副業　ホームスパン、柴燈醤油、木炭、蓆籠、ブリー酒、奈良漬等を餘力に應じて作成する

敦化大馬路火事

四日午後十一時、敦化中央大馬路鮮人部落、北滿製藥店の職場から發火、見る〳〵内に松島屋洋服店、中央旅館に延燒し、三戸を全燒し午前零時鎮火した、附近に滿洲林業、總局敦化分院等有り一時は大騒ぎを呈した、原因は藥子燒場の不始末らしく目下取調中

密江森林警察隊長等に協和會より弔慰

去る一月廿一日大荒溝南方岳地帶において安尚吉共匪討伐中不幸匪彈にたほれた密江森林警察隊長黄玉林警佐ならびに金學鏞警長の英靈に對し深甚なる弔意を表するとゝもにその遺族を慰藉するためかねて協和會間島省本部ではこれが弔慰金を管下各分會より募集中のところこのほど二百五十九圓五十一錢に達したので四日間島省神圖警務廳長の手を通じ遺族へ夫々傳達された

東滿産業設立披露

去る三月二十九日東京に於て創立總會を畢へ成立した資本金二十萬圓の東滿洲産業株式會社は不取敢新京に支社を開設追て本社を移轉の筈で、取締役社長中村直三郎氏は來る九日午後六時半からヤマトホテルで披露を行ふ

商況欄　五日後場

株式相場

●大迎株式　（短期）

	寄付	大引
五品	一三六、〇〇	一三六、〇〇
東洋	八五、一〇	八五、一〇
新興	三〇、一〇	三〇、一〇
滿鐵	八六、〇〇	八六、〇〇
鉱業	六六、一〇	六六、一〇
同新	一三、一〇	一三、一〇
土木	一六、二〇	一六、二〇
豆新	八八、〇〇	八八、〇〇

●泰天株式　（短期）

	寄付	大引
清取	一三六、三〇	一三六、三〇
東取	一三、三〇	一三、三〇
大取	八五、三〇	八五、三〇
滿取	六六、三〇	六六、三〇
同五	一三、三〇	一三、三〇
鐵品	八五、三〇	八五、三〇
鐵新	一三、〇〇	一三、〇〇
鉱業	八六、〇〇	八六、〇〇
同新	一三、〇〇	一三、〇〇
電鐵	三三、三〇	三三、三〇
日滿	六六、三〇	六六、三〇
新興	一三、三〇	一三、三〇
電業	八五、三〇	八五、三〇
化學	一三、三〇	一三、三〇

新京取引市況

	寄付	大引
大豆	一三、三〇	一三、三〇
高粱	一三、三〇	一三、三〇
小豆	一三、三〇	一三、三〇
米粟	一三、三〇	一三、三〇
玉蜀黍	一三、三〇	一三、三〇
大豆	一三、三〇	一三、三〇
五月限	一三、三〇	一三、三〇
六月限	一三、三〇	一三、三〇
高粱	一三、三〇	一三、三〇
五月限	一三、三〇	一三、三〇
六月限	一三、三〇	一三、三〇

手形交換高（五日）

一三四、〇〇〇、円　一三四枚

白米・食料品　大安賣
木炭（吉林白小丸）
御菓子の仕入なら何品でも揃ふ當店にて
グリコ會社　明治製菓　中央製菓　長岡製菓　東京菓子　特約
昆布浪費元
調辨所
新京遊楽町一ノ一九
電話（3）三五九〇番

新古洋服　和服
貸出勉强　保管確實　秘密嚴守
柳屋衣服店
柳屋質店
吉野町二丁目裏小路東二條通り入
電（3）三一五二番

(矢)(張)り帽子は冠るのが男の常識でせう

盛場で拾つた帽子論

無帽か有帽か？

この頃無帽の方が衛生的だとか何だとかいろ〳〵と理由をあげて、それを主張する人が多いがさてこれを實際街頭に拾つて見たらどういふ結果になるせうか、米國の『ハット・ライフ』誌が、シカゴやニューヨーク、サンフランシスコ等で道行く紳士達の、無帽か有帽かの統計をとつたものがあるがそれによると

□……シカゴ……□

のマデスン街や、ランドルフ街等では午後一時から二時まで六時から七時までの間二回にわけて調査したところでは、この兩回を通じて帽子を被つた者は四千十六人、無帽は千百六十人で、その比率は有帽七割八分、無帽二割となる、日中だけの統計をとると帽子を被つた人が二千四百十六人で全體の八割五分、被らないのが四百三十六人で一割五分といふところ

□……ニューヨーク……□

は例の東京の兜町ともいへるウォール街にナッソウ街の午後三時から四時までの男の通行人二千三百四十人を調べたところ、無帽は二百十一人で全體からいへば九分にしか當らない

サンフランシスコでは調査人員は判らないが、五分が無帽だつたといふのです。

□……ロンドン……□

の方はハフツガゼット誌がロンバード街の調査を擧げてゐるが（これも人員がわからない）一昨年は無帽者が二割四分、昨年は二割一分と三分ほど減少したといつてゐます。

◇……◇

そこでわが

□……日本では……□

どうか松屋の方によつて有樂町、銀座尾張町交叉點、松屋の入口と、東京で一番人通りの多いところを三ケ所選んで調べたところによると（四月六日）ラッシュアワーの午前八時十分から九時十分迄の一時間に、有樂町驛のガード下を通つた男子が六千三百十九名、このうち帽子を被つてゐた人は五千七百六十六人で全體の九割五分、被らないのが六百三名で九分五厘に相當してゐます、尾張町交叉點服部時計店角では午前十一時十五分から四十五分まで三十分間でしたが、この時調査員の目にとまつた男子は九百十一名、そのうち七百廿三名が帽子があつて（全體の七割九分四厘）ないのが百八十八人（二割六厘）でした、松屋の入口では午後五時五十分から六時二十分まで、これも三十分間ですが、二百八十六名の男のうち、被つてゐたのが二百卅八（八割三分）無帽は四十八名（一割七分）といふ狀態、これを平均すると、帽子のある人は八割四分三厘無帽は一割五分七厘となりますから

□……東京の銀座……□

には現れるほどのインテリ階級は千人のうち八百四十三人は帽子を被らねば外出しないし、百五十七人は平氣で都の塵や埃の中に頭髮をふりかざして歩いてゐるといふことになります、これで見ると、英國でも米國でも日本でも、まだ無帽主義は男子全體を風靡してゐるどころか、まだまだ世界的の癩病のやうに、男といふ男がとりつかれるものだなどとはいひかねます、そこで外出の時は帽子を被つて出るといふことは、社會の習慣からいつても男の正しい常識からいつても、當然のことのやうです、だが帽子を被つて出ることが男子のエチケットだといつても、無暗やたらに手當り次第に、身にそぐはないものを頭にのせて行くことは、決してほめた話ではありません

□……弊衣破帽……□

は學生にも余り流行らない時代ですから、帽子もまたある程度自分に似つかはしいものがほしいものです、帽子を被る常識として顏色と服の色とをマッチさせるには

◇茶色の帽子　赤味を帶びた人、または血色の良い淺黑い顏色の人青白い人は被らないやうに、ますます血色を惡く見せるばかりだから、服は茶色か又は綠系統の色を選ぶこと、濃茶の帽子は濃灰色または紺の服にもよい。

◇グレイの帽子　黑髮の日本人には萬人向き、持に明るい顏の人にはよい、服に明るいグレイの場合は紺や濃灰、または黑のが好ましい、ダークグレイの帽子なら、グレイとか綠がかつた服がよい、大抵の色に調和するが茶系統のものだけは不調和となる惧れがあります。

切手貯金

兒童を對象に

最近滿洲國における節儉運動は長期聖戰に處する皇邦日本の貯金奬勵運動と相呼應して各方面とも活潑になりつゝあるが、零細な國民の貯蓄を預る郵政總局に於ても「貯蓄思想の滿蓙は先づ兒童から」をモットーに郵便切手の貼付による郵便貯金の制度を設けることゝなり目下準備中である

即ち右貯金は名稱を「郵便切手預入」といひ一定の臺紙に同一種類の郵便切手を廿枚貼付して差出すことにより現金預入と同一の取扱ひを受けるものであつて、日本では震災後中止になつたが遞信省は曾つてこの制度で相當成績を收めた歴史をもつて居り、滿洲國の現況から推しこの制度の採用は貯蓄思想涵養に大いに役立つものとして各方面から期待されてゐる

なほ右のほか郵政當局では非常時の折柄一般貧民の節儉節約による貯蓄の生産資本化が個人にとつても國家にとつても絶對必要である趣旨を說明せるパンフレット、ポスター等を發行、積極的に貯蓄運動に乘出す計畫をも進めてゐる

國策に沿ふやう是非實行しませう

時局の婦人に要望

日本は外國から毎年棉花を八億圓、羊毛を三億圓づゝ買つてゐるが、事變のために金輸出を制限しはじめた、その結果、羊毛、木綿の値段が消費者を脅かすことゝなつた、そこで國策としては、ス・フ混綿のものを皆が我慢して使用する事になり、去る二月一日以後染者は純木綿の織物の製造を禁止せられた、ひとたびこれが新聞紙上に傳へられるとこゝに珍現象が生れたといふのは他でもない。家庭經濟の巧者を以て任ずる御婦人方の間に所謂△買溜め△といふ現象があつた。それは直にデパートへの反映となり、冬枯れ時と云はれる二月のデパートに、さらし、浴衣地扱は木綿の蚊帳までが巾を利かせて陳列され浴衣などはどんな變な柄でも羽が生えたやうに賣れてゆく

△買溜め△　△却つたのである△

△現狀で△　△ある、それならば此の責任は一體誰にあるのであらうか？、これは殘念乍ら女の無自覺を曝露したのでなくて何であらう、假に純毛、純綿を女が買ひ溜めしたからと云つて向ふ何年間もの買ひ溜めが可能であらうか、またそれがある人々によつては可能であるとしても、東京中の女の何割が買ひ溜めし得るかおそらく多くの婦人大衆はそんな事は許されない程度の浪費經濟を運轉してゐる、それが實狀であるとしたら、果してこの場合どうすべきであらうか。こゝに主婦の問題があると思ふ國策がス・フ混紡に決つたのならば、私達は先づ一應國策の線に沿つて歩むべきである

そしてス・フを

△實際に△　使用してみた上でその不便な點を改良に導きまたその値段を出來得る限り廉價に手に入るやうに婦人大衆のこゑを擧げるべきである赤ん坊には純綿を用ひよ！といふこゑが偶々三菱の瀨下氏に依つて唱へられたが、喧しく云はれるス・フの濕度について目下發達づゝあるが、事變のために金輸出を制限しはじめた、その結果、羊毛、木綿の値段が消費者を脅かすことゝなつた、そこで國策としては、ス・フ混綿のものを皆が我慢して使用する事になり、去る二月一日以後染者は純木綿の織物の製造を禁止せられた、ひとたびこれが新聞紙上に傳へられるとこゝに珍現象が生れたといふのは他でもない。家庭經濟の巧者を以て任ずる御婦人方の間に所謂△買溜め△といふ現象があつた。それは直にデパートへの反映となり、冬枯れ時と云はれる二月のデパートに、さらし、浴衣地扱は木綿の蚊帳までが巾を利かせて陳列され浴衣などはどんな變な柄でも羽が生えたやうに賣れてゆく

△買溜め△　△却つたのである△

△現狀で△　△ある、それならば此の責任は一體誰にあるのであらうか？、これは殘念乍ら女の無自覺を曝露したのでなくて何であらう、假に純毛、純綿を女が買ひ溜めしたからと云つて向ふ何年間もの買ひ溜めが可能であらうか、またそれがある人々によつては可能であるとしても、東京中の女の何割が買ひ溜めし得るかおそらく多くの婦人大衆はそんな事は許されない程度の浪費經濟を運轉してゐる、それが實狀であるとしたら、果してこの場合どうすべきであらうか。こゝに主婦の問題があると思ふ國策がス・フ混紡に決つたのならば、私達は先づ一應國策の線に沿つて歩むべきである

そしてス・フを

△實際に△　使用してみた上でその不便な點を改良に導きまたその値段を出來得る限り廉價に手に入るやうに婦人大衆のこゑを擧げるべきである赤ん坊には純綿を用ひよ！といふこゑが偶々三菱の瀨下氏に依つて唱へられたが、喧しく云はれるス・フの濕度について目下發達づゝあるが、事變のために金輸出を制限しはじめた、その結果、羊毛、木綿の値段が消費者を脅かすことゝなつた、そこで國策としては、ス・フ混綿のものを皆が我慢して使用する事になり、去る二月一日以後染者は純木綿の織物の製造を禁止せられた、ひとたびこれが新聞紙上に傳へられるとこゝに珍現象が生れたといふのは他でもない。家庭經濟の巧者を以て任ずる御婦人方の間に所謂△買溜め△といふ現象があつた。それは直にデパートへの反映となり、冬枯れ時と云はれる二月のデパートに、さらし、浴衣地扱は木綿の蚊帳までが巾を利かせて陳列され浴衣などはどんな變な柄でも羽が生えたやうに賣れてゆく

△買溜め△　△却つたのである△

△現狀で△　△ある、それならば此の責任は一體誰にあるのであらうか？、これは殘念乍ら女の無自覺を曝露したのでなくて何であらう、假に純毛、純綿を女が買ひ溜めしたからと云つて向ふ何年間もの買ひ溜めが可能であらうか、またそれがある人々によつては可能であるとしても、東京中の女の何割が買ひ溜めし得るかおそらく多くの婦人大衆はそんな事は許されない程度の浪費經濟を運轉してゐる、それが實狀であるとしたら、果してこの場合どうすべきであらうか。こゝに主婦の問題があると思ふ國策がス・フ混紡に決つたのならば、私達は先づ一應國策の線に沿つて歩むべきである

そしてス・フを

△實際に△　使用してみた上でその不便な點を改良に導きまたその値段を出來得る限り廉價に手に入るやうに婦人大衆のこゑを擧げるべきである赤ん坊には純綿を用ひよ！といふこゑが偶々三菱の瀨下氏に依つて唱へられたが、喧しく云はれるス・フの濕度について目下發

洗濯シーズン

張り板の選び方と藏ふときの扱ひ方

サハラ　が一番上等、輕いので持ち運びにも便利ならまた木材そのものに水分を吸收する性質がありますから、速く乾くのが特徴です

桂材　は質がサハラに較べると重いために素人は嫌ふ傾きがありますが商賣人は好んでこの張板を使ひます。その理由は、材質が堅いために、此張板を使ふと布に皺が出るからです。殊に毛織物は桂材に限るとさへいはれます。

モミ材　は値段が安いので一般にはよくこれてゐますが上記二種に

染色の秘訣

元　の色が黃色または クリームであつた場合派手にするには上染の色は、水色ならば出上りは綠に赤ならば綠に桃色を減手にするには紫で上染すれば鶯色に水を加へれば青に、地味にする時は鼠を加へれば小豆色にします、元色が藍色の時赤を加へれば紫エンヂ、元地が赤色の時、青を加へれば紫に、元地が青の時茶を加へればオリーヴに、鼠を加へれば藍色に元地が鼠色の時赤を加へれば海老茶、綠を加へれば青磁色に、黃を上染すれば鮮かなオリーヴに、桃色を與へれば小豆色といふ風に色が變ります

器　は何でもよろしいが、たゞ絹や毛類を染める時のやうに、錯酸を用ふる場合は、トタン引のバケツやホーロー質のはげた洗面器はいけません、醋酸とトタンを化合して染色上有害ですから、うつかりして剝げた洗面器などをお用ひにならぬやうにし染色中濃さを見分けるには濡れた色は濃く見えますから、一端を固く絞つて見ることです

絹　羽二重類は、染料が煮立たなくとも六、七十度の溫度なればよく染まりますが、毛類は煮沸狀態でないと仲々染まりません毛類の染着不良は大体加熱の不十分に原因することを知ること、なほ絹類は特に染めつきが早く、染料や塵品をはじめから染釜に多く入れるとむらになりますから二、三回に分けて徐々に加へること

染　替へなさる場合色抜きしてなさるのは別ですが、元の色の上に色をかけてお染めになる時、普通の見當で色をかけるとトンでもない豫想外の色に染つてお弱りになることがあります

表と裏　次に注意すべきことは、張板の表と裏をハッキリして置くことです。表はどうしても乾燥が速いものですから成るべく表をお使ひになる樣にしなければなりません。表と裏の見分は、艶のある方が表と思へば大體間違ひありませんが一層正確に知るためには、切口の木目を見ることです、木目は圓形を描いてゐるものですから、木の切り口を見ると表裏が明確に分ります、そしてお求めになつた時に、表面へ何かシルシをつけて置くとお使ひになる時に便利だと思ひます。

藏ひ方　前にも申しました通り、表面の方が乾燥が激しいものですから、おしまひになる時も、表面は必ず內側へ向けて立てかける樣にし、また二枚重ねて立てかける時は、表面同志を合せて立てかけるのが張板の上手な扱ひ方です。かうして置きますと反る心配がありません、萬一しまひ方が惡くて張板が反つた場合には內側を濡らして外側から陽をあてますと。或る程度まで反りを直すことができます。

出血　します。かういふ人は女子にしても子供にしてものぼせると弱い血管が破れて出血し易いのです。婦人の場合は月經の常識となつて來たが、まだその溜め方が徹底してゐない部類分をして溜めると賣るときも便利であり、買ふ人も喜ぶ、從來に喜ばれなかつた小さい紙屑も、最近は買はれるやうになつて居る事は既に御存じの事と思ふが婦人の一層の發奮を期待したい、と共に、廢物を出さぬことが肝要である、私達にその考さへあれば廢物といふものは存在しないどんなものでもうまく使ひこなすことを實生活によつて經驗したいものです。

これからのぼせて鼻血が出勝ち

鼻血の應急手當

▽…その際の應急手當

鼻血　のよく出る體質の人はこれから夏にかけてのぼせ易いので注意なさらないといけません。殊に鼻血で氣をつけねばならぬのは御老人の場合です。老人は若い人や子供と違ひ、單に鼻血として出るのでなく、血管硬化症の一分症として鼻粘膜の血管から出血するのですから、外の場合の腎臟とか心臟とかの硬化を豫想されるので非常に危險です。從つて出血はとまり難いし、量も多いのです。其他に耳鼻科方面では、鼻粘膜の弱い人はよく

大量　に出血しますとよく腦貧血を伴ふことがありますから、その場合は出血が止つても直ぐ立ちずに暫く安靜を保つ事です。でないと目まひを起したり、嘔吐を催して、失神狀態になることがあります。こんな出血が再三繰り返されるやうな事がありますと全身の貧血を來す虞れがありますから

死藏し△　△てゐる人が案外に多い事を此の際反省したい、と共に、廢物を出さぬことが肝要である、私達にその考さへあれば廢物といふものは存在しないどんなものでもうまく使ひこなすことを實生活によつて經驗したいものです。

健康相談

額にV字型痣やうの血形が生後八ヶ月の小兒

(問)　生後八ヶ月の小兒で御座いますが額にV字型にあざでもないやうな血の型が見えてゐます五、六ケ月頃まで指で撫でるとなくなつてゐましたが近頃では少し殘るやうになりましたM醫院でラヂユウムをかけました所其の部分だ却つて濃くなつてゐます、何とか除去する方法はないもの御座いませうか　(高代)

(答)　御書面だけでは御返事申兼ねますが御書面に依りますと（あかあざ）らしく思はれますが尙ほラヂユウムを續けてかけられた方がよいでせう併し勿論專門醫の診察の下に治療されんことをお進めします

（回答者市立醫院皮膚科々長醫學博士村山實）

産後一ヶ年も無月經

乳汁には脚氣の氣味が

(問)　經產婦ですが產後一年間も無月經なのは異常でせうか普通何月位で來潮致しますものでせうか、又生後一年間の常識となつて來たが、まだ私達婦人は日常生活を送りたい、タンスの中に不要な寢物を澤山に物を土に返すな、物を死藏するな、のモットーも忘れずに

(答)　產褥時の生殖器が非妊褥時の狀態に回復するのは分娩後約一ヶ月半を要するのでございますから分娩後初めて月經の來潮するのは原則として分娩後二ケ月以後になります而も此の月經來潮の時期は個人の體質に依り又授乳せると否とに依つて非常に差異があります、授乳せる場合には月經の來潮が遲くなるものです普通は分娩後二、三月より六ケ月頃までに月經が來潮するものでありますが此の場合も必ずしも次回の月經は規則的に來潮するものでなく人に依つては月經周期が分娩後一ケ年以上も不規則な事があります尙ほ授乳期間中授乳性無月經と稱して分娩後一ケ年或は夫れ以上も無月經の事がありまして是れとても決して病的ではありません、貴女の場合滿一ケ年無月經だからと云つて必ずしも病的とは云はれません或は授乳性無月經かも知れませんが、此の授乳性無月經中も妊娠の可能性は大いにあります、從つて專門醫の診察を受けて妊娠の有無を決定すべきでせう。次に離乳の時期ですが是れは乳兒發育の遲速身體の强弱に依りて一定しませんが普通產後十ケ月乃至十二ケ月で離乳すべきでせう從つて貴女の場合は既に離乳期に達して居ますので最早離乳すべきでせう、若し離乳方法に就て御不審の點があれば小兒科醫で御相談されゝば良いでせう、それから御質問の樣子では貴方の乳汁は化學反應の結果脚氣乳とのことですが、此の化學反應に依る場合には脚氣以外の母體の病患及び異常の場合の母乳にも脚氣乳と同樣の反應が出ますので此の反應のみを以て直ちに脚氣乳と斷定するのは早計の至りです、夫れ故に貴女の場合は今一度小兒科醫の診斷を必要とします（回答者中央通保健所產婦人科部長醫學博士成松清品）

産婦人科　堀山医院　目一丁町葉蓬　電話③3180

ラヂオの御用は東京無線

電話(3)四五三〇九番

朝

六、二五ニュース（東京）
六、三〇ラヂオ體操・入港船のお知らせ（大連）
六、五〇中等滿洲語講座（大連）
七、一〇五朝の音樂（大連）
八、二〇氣象通報
八、二五ラヂオ體操
九、〇五經濟市況（東京）
一〇、〇〇家庭講座

けふの番組　〔N・T・O・K　新京放送局　七日（土曜日）〕

夜

六、一〇〇野球試合實況（東京）＝明治神宮外苑＝
六、ツベルスキーの道に沿つて（獨唱付）
七、蚊踊りの唄（獨唱付）
〇、三〇ニュース（東京・新京）
一、〇〇經濟市況（大連・新京）
一、一〇〇野球試合實況（東京）＝明治神宮外苑＝
野球場より中繼＝
東京大學野球聯盟リーグ戰
備考市況・ニュース・氣象通報時間には中斷す
三、〇〇經濟市況
四、〇〇ニュース（東京）氣象通報・ニュース（新京）
四、四〇經濟市況
五、二〇ニュース（鮮語）
五、三五演藝（奉天）
＝野球なき場合放送＝
六、〇〇子供の時間（大阪）
幼兒童話
ネコサンノッンボ
オハナシクラブ
六、二〇コドモの新聞（大連）
六、二五趣味講演（牡丹江）
饒泊湖の傳說　大西弘
七、〇〇ニュース（東京）
ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
七、三〇國民唱歌と國民歌謠（東京）
一、皇國ジオーカルフォア
二、新鐵演唱歌伴奏　東京放送管弦樂團
青年の夕
銃後の經濟問題
一、商工青年へ　梶原仲治
二、農村青年へ　那須晧
農學博士
八、一〇マンドリン合奏（東京）
演奏マンドリンクラブ
指揮　月村嘉孝
一、序曲（レナータ）
ラヴイラーノ作曲
二、スペインの印象
ブーシュロン作曲
八、三〇青年學校訓練實況（大阪）＝上甲子園松林國防青年體育大會會場より中繼＝
八、五〇ラヂオドラマ（東京）谷間の家　阪中正夫作
役
梶木平藏　汐見洋
息吹よしえ　清川玉枝
健太公　御橋公
娘　加世　神田千鶴子
杉原一平　藤輪欣司
森川重一　市川朝太郎
猿川重一　山縣凡平
獵師彥三　JOAK文藝部演出班
九、二九時報・ニュース・氣象通報・ニュース解說（東京）
一〇、二〇ニュース再放送
一〇、三〇北滿の時間（哈爾濱）

畫

〇、〇一畫の演藝（哈爾濱）
土曜コンサート
ロシア民謠集
バスバリトン獨唱
トロイツキー
バラライカ
MTFYバラライカ
コーラス
アコーデイオン
ムシ、そラ
一、踊りの唄
二、土曜日は惡い日だ（獨唱付）
三、街道で（獨唱付）
四、小路（獨唱付）
五、リンゴ
六、ツベルスキーの道に沿つて（獨唱付）

蘇榮の復生
醫學博士　饒村佑一
一〇、二五料理講座（奉天）
一〇、三五家庭メモ（奉天）
一〇、四〇經濟市況（大連・新京）
一一、三五經濟市況（大連）
一一、四〇經濟市況（東京）
一一、五九時報（東京）

民事商事刑事訴訟
法律顧問及鑑定
會社組合設立手續
特許商標出願審判
原法律事務所
特許事務所
新京事務所　新京曙町三ノ二四　電話(3)四七四七番
奉天事務所　奉天浪速通二八ミヤコビル　電話(3)五六一一番
衆議院議員
日本辯護士協會理事
日滿法曹協會理事
陸軍大臣指定
軍法會議辯護士
陸軍大臣指定
軍法會議辯護士
辯護士
辯理士
勵四等
原惣兵衛
辯護士
辯理士
小松久雄
辯護士
法學士
隈井亨

パン
特製品カステーラ
學校官廳商店御用達
カネタ製麵麭工場
四四馬路　電話(3)一八六六番

宇治茶
世帶道具の御用なら信用ある當店で
日本機通り三笠町角
電々會社特約店
日本機通り三笠町角
電々會社特約店
河久商店
電(33)204番

三菱發動機
三菱電氣ドリル
三菱電氣グラインダ
奉天浪速通　藤田洋行

和洋樂器
和洋樂器各種
豐富に取揃へてあります
お琴　三味線
修理は最も迅速叮嚀に
大丸樂器店
本店　新京曙町二丁目卅一　電(3)二一〇四
第一支店　住木斯通江路　電話八三一
第二支店　天津日本租界壽街　電話一四八

……小說……

他人の妻（一）

周樂山作
川内堯譯

K縣は五省の省城から汽車で四時間ばかりの所である。この汽車の腐敗ぶりは支那で有名なものだが、しかしそれがいかに腐敗してゐやうと、四時間か五時間あれば到達するのである。旅行嫌ひの私はその腐敗した汽車に乘るのが嫌だつたためか、それとも旅行嫌ひだといふそのせゐか、K縣で一年ほど働いてゐたが一度も省城へ出掛けなかつたしかも私の實家はその省城にあつたのである。

今、私はどうしても一度省城へ行かねばならなくなつたK縣で無理に一年働いたが、そのいはゆるモダン女性に指彈される仕事は全く恥づべき類ひだつたし、早く去つた方がよかつたのだつた、ただ招かれた時の事情のために、無理ながら一年をごまかして來たのだつた。

確かに去るべきだつた、こんな風にカバンを提げて長江下游に飛び出すべきだつた。行李を檢べれば、澤山の家から來た手紙、友達から遊びに來いと誘つて寄越した手紙がいつぱいあるのだつた、それを手に取れば、家の者や友人や顔が腦中に閃めくのだ私は一度省城へ行くことに決心した。

その日、爽々しい鶴、肆へ駈けつけ、その「牛歩化」した汽車に投じた。

幼稚で入場券の制度もないために、列車のあたりは雜を極めてゐる、旅客でもない閑人が、汽車の出ない間からやつて來て三等の多くの座席を占領してゐる、これは彼等にとつて一種の商賣なのでふる、後から來た客が座席が欲しいと彼等と取引するのである。だがぢつと汽車が出るまで待つてゐたらよさゝうではないか。それは人が多く車輛が少いために、諸君にそんな「忍耐」があつても他の連中にはそれがなく、斯くてこの取引が實を結ぶのである。

私は少し遲く行つたゝめに座席はもう瓜分されてしまつてゐた、そこで一人の割據者から二十錢出して一つの席を讓り受けやうとしたのだが、それは急に三十錢出した男のために取られてしまつた、そこで私はやむを得ず、金を餘計出して二等車の方に移つたのだつた。

哈爾濱に興る演劇文化

藤川研一

滿洲新演劇を築き上げるべき演劇は、滿洲文化建設の爲に自分の生活を改造せんとする素人藝術家に負はねばならぬ。

既成俳優則ち職人的俳優には到底なし得ないものである。その良き例は到る處に於て發見し得る。例へば、大連に於ては既成俳優或は素人の問屋といはれゝ迄に一時は、所謂役者（藝人）くづれが跋扈してゐたのである。彼等はラヂオに舞台に飛躍せんと、眞面目に訂畫し組織したが、組織即解散の走馬燈をくり返してゐたに過ぎない。結設、組織の力がないからである。結局絲山貞家氏の下に築つたアマチュアーによつて組織された「大連藝術座」が、輝やかしい旗を樹て得たのである。新京然り、奉天亦同じ。彼等の努力が何故酬はれなかつたか、それは根本問題である「演劇と時代性」を忘却し、徒らに職人的俳優の獨戰では決して演劇樹立運動は達成せぬ事をも一度言はう。併しそれも、その俳優自身の人格、即ち如何に演劇精神を把握してゐるかゝ問題であるが。

近東君は諸君御存知の好漢で、文をよくし、演劇に明るい、君は今演出を擔當してゐる。松葉君は組織といふ點で特殊の風格を持つた才子で、專ら總務を預つてゐる。組織の點で君を援けてゐるのは、坪井君だ。繪をよくし舞台に艶麗し樣といふ熱の男だ。

清水君の名を記憶してゐる人は多いだらう、マキノ・トーキー時代主演物七、八本として、特異な風貌と素直な演技と豐かな聲量を認められてゐたが、解散後、映畫界我が住居に非ずと、渡滿、現在では電氣屋に早變りしてゐる。實は君に逢ふ迄、私は或る一人の國士みたいになつて大陸問題ばかりを取り上げてゐたが、今度はまた範圍を狹く限つて文藝時評をやつてゐる。

そのはじめに、又しても「俺なんぞマルクス主義盛んなりし頃からそれには反對を唱へたものだ」といふやうなことを得々と書いてゐるが、今さら彼がこんなことを書くのは、敵がゐなくなつてから威張りするみたいで、カフエー元祿の余興に立ち、ハルビン演劇は我等から、と超心臟振りを發揮してゐた）何れも、眞夏の撒水の如く、いとも簡單に蒸發して了つたのの行方をでも追究した方がいゝ。

さて文藝時評に移つて言ふことは、寵の作には感動されんとか、極めて凡々たる評言のみ。彼氏、國士になつた代りに往年の文藝批評の鋭氣は何處かに失つてしまつたと見える。

（T・T・R）

平助物足らず

―東朝の文藝時評―

杉山平助、近頃は妙に一かどの國士みたいになつて大きな問題ばかりを取り上げてゐたが、今度はまた範圍を狹く限つて文藝時評をやつてゐる。

そのはじめに、又しても「俺なんぞマルクス主義盛んなりし頃からそれには反對を唱へたものだ」といふやうなことを得々と書いてゐるが、今さら彼がこんなことを書くのは、敵がゐなくなつてから威張りするみたいで、カフエー元祿の余興に立ち、ハルビン演劇は我等から、と超心臟振りを發揮してゐた）何れも、眞夏の撒水の如く、いとも簡單に蒸發して了つたのの行方をでも追究した方がいゝ。

さて文藝時評に移つて言ふことは、寵の作には感動されんとか、極めて凡々たる評言のみ。彼氏、國士になつた代りに往年の文藝批評の鋭氣は何處かに失つてしまつたと見える。

（T・T・R）

巴金について（G）

村崎野守

その外になほ推薦し得るものに杜天心の日記と第十章の彼の病氣とがある。最も力が入つてゐるのはやはり第二十章の「最後の愛」であらう。これは疑ひもなく全書中の最高頂點をなすものである。

二十章に於いては、杜天心と李靜淑の訣別が描かれてゐる。この一章を讀むものは悲痛な感じを持たされる、彼は愛し且つ憎んで爭つてゐる、その理論・愛を以て緯緯としてゐる、だから讀んでも力を感ずるのである。その理論といふものも作者の立場に立つたものなのだが。

最後はこのやうにして結ばれてゐる「……李靜淑は猛然と立ち上つた、自分の髪をなでながら杜天心に向つて言つた。もう、あなた行らしたらいゝわ、私達の樣といふのもこれつきりなんですわ、今夜お會ひしたので私にはもう悔の恨みもありませんわ。」彼女の熱度は甚だ靜かでそして無情なやうに見える、だが心では彼女は血の涙を被つてゐるのだ。

「杜天心はそれを知つてまだ未練を感じた。そして少しためらつた。だが最後に立ち上つて悲痛に言つたのあゝ、僕は行くよ。そしてもう彼女の方は振り向かず、急いで階下へ降りて行つた。」

「欄杆に立つてゐた彼女は先づ彼の重い足音が階下へ降りるのを聞いた、それから彼のひよろ長い身体が石の路を通り過ぎるのを後ろから見た、それは眞つすぐに街の方へ行つてしまつた。彼女はなほも彼のことを考へてゐた、だが建物の前にある一株の高い桂の樹が彼女の眼を遮つてしまつた。」

「どうしてなのかこの時、一つの思想が急に彼女の沈み切つた心中に來た、彼女はその桂の樹を切つてしまはうと思つた、だが自分にはその力がないのだつた。」

この數節は何といきいきと描かれてゐることか。近代の支那の若い作家中で、戀愛の種々の方面を書いた人々は多いが、我々はこのやうな作品は仲々見出し難い。これが、「偉大なる死別」なのである

二十一章に於いては、作者は「自分の經驗に基いて群衆の力といふものを抹殺してゐる、もとより人をやつゝけて快哉を叫び又人肉を喰ふやうなことがあることは否認しないが、しかしやはり私は支那の民衆は愛すべく且つ望みあるものだと思ふのだつた、その缺點は無知にある、だがそれは、彼等の責ではない。そしてそれは救ひ得るものだ、だから私は支那の民衆に對して公平であらうとした、私は第二十二章にこの希望を書き留め、勞働者の勝利を幾想し同時にそれを私の三部作「新生」「黎明」の開端としやうとした」といふのである。

大掃除日記

大内隆雄

私はどうも大掃除を好かん殊に私の所には本が澤山あるのでやり切れん。

きのふは祇をはや退けさして貰つてその大掃除をやつたも、私はかねての豫定通りあんまり働かなかつた。專ら表に出て其處に出した多くの本や若干の什器類の番をしながら子供と遊んだり、やがて大内隆雄、去る日珍らしく子供を連れて友人宅を訪ふ▼

「ようこそ」

「ふは子守りを仰付けられてネ」など言ひながら酒をよばれることになつて「オシツコはどうだ」「おいたをしては不可ン」とよきパパぶりにこれ勉めてゐたが▼やがて妻君が子供を迎へに來ると、安心した所爲かよきパパは俄然酔ひを發し、子供に戯れること頻り、そのうち何時の間にかグーグー眠つて仕舞つた▼「父ちやん〳〵」と呼んでも一向に御存知ない、これではどちらが子守りだか判らない、落語を地でいつてゐる

は日向ぼつこをしながら手當り次第に古い雜誌を讀んだりして暮したのである。

ところが途中で女房が何とか面倒なことを言つたので、うるさいッとやつつけたところ、女房が怒つてしまつて、そんならあんたやんなさい、私はもういやだなんて言ひ出したものだから、そしてこの場合は外に出した本を何處に收めるかといふことが仕事だつたので、私は大いに働き出し、どうやら大部分の本をそれ〳〵の場所に返してやつた頃外で遊んでたら、酒屋の御用聞き氏が來て「どうですか大掃除でいつぱいといふことで」と言つたのは我が意を得たものであつた。これは豫定通り實行した。

「内地の大掃除だと床の下から金が出て來たりして面白いんだがなあ」

いつか縁側を直して居る女房にそんなことを言つたりして私は稍きれいになつた部屋に落ち着いた。朝女房は仕事の手傳ひに街頭から苦力を二人傭つて來たのだが、けふの苦力どもはよく働くと言つて好評であつた。家が遠い、東站にある、夕方になり窓硝子を拭きながら彼らはそんなことを言ふので、大體仕事も濟んだし、約束より十錢づゝよけいに支拂つて彼等をかへすことにした。

その際女房はこはれた子供の玩具や古雑や味噌などを與へた。途中おまはりさんにでもとがめられることがあつてはならぬと、私は「コレラノ品ハ大掃除ニ使用セル苦力ニ與ヘタルモノナリ」といふ證明書を一通書いてやつた。

のんびりした大掃除であつた。やつぱり天井の煤が拂はれ、窓硝子のめばりがきれいに取られてみると氣持がいゝ自づともう一本つけろと私は言つた次第であつた。

（五、四）

東洋畫と工藝特選者談

國展第一部東洋畫特選に決定天覽の榮と、わ重ねの光榮に浴した「邊聞春色」の于鶴壽氏は本名于千（吉林鐵路務課に勤務中、卅六才、北京出身）民國十三年北京朝陽大學を卒業、操觚界に入り吉林日報社長を經て大同元年吉林鐵路局長秘書より現在に及ぶ同氏は繪畫のほかに畫をよくし實兄于遠容氏もまた東洋畫部に入選、天覽の榮に浴してゐる氏を訪れると包みきれぬ喜びに子供の時から私塾兄弟は揃つて繪が好きですが、鐵路局に入つてから大橋副局長の所謂藝術を通じて日滿一德一心の普遍化顯現に盡したいとの方針から一層好きな道へ精進させて頂きました、この度特選の上に天覽の榮に浴しようとは全く思ひもよらぬことです、これはひとへに副局長はじめ皆樣のおかげです

□美術滿洲の最高峰たる民生部主催第二回滿洲國美術展覽會工藝部特選に滿蒙毛織（代表者椎名義雄）出品の美術絨氈が見事特選の榮を贏得た、同社は日本羊毛の自給自足國策に呼應し滿蒙產羊毛の利用改良を促す見地から奉天鳥姑屯に工場を設置滿洲纖維界ならびに美術工藝界に多大の貢獻をなして來たが、今回の特選によつて同社は二十年來の努力と技術の優秀さが裏書された譯である、特選の報を聞らせば福島工場長は「本當に特選になりましたか」と滿面に喜びの色を浮べながら語る滿毛がその製法に苦心し來つた滿洲絨氈を三枚出品しましたが、その中どれが特選になつたのか判りませぬが、私の方では在滿同業者がまだ手掛けてゐない羊毛研究して、鮮明な色合を出すことに苦心してゐます、特に目下研究中の浮彫式織方の完成に力を注いでゐるが、その研究を基礎にしたから絨氈が或は特選になつたかと思はれます、今後一層研究を進めて行きたいと考へます

大掃除日記

大内隆雄

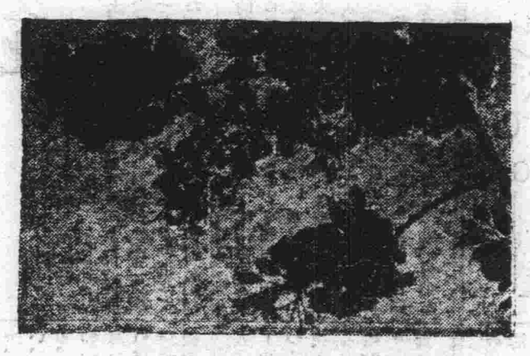
私はどうも大掃除を好かん殊に私の所には本が澤山あるのでやり切れん。

きのふは祇をはや退けさして貰つてその大掃除をやつたも、私はかねての豫定通りあんまり働かなかつた。專ら表に出て其處に出した多くの本や若干の什器類の番をしながら子供と遊んだり、やがて大内隆雄、去る日珍らしく子供を連れて友人宅を訪ふ▼

「ようこそ」

「ふは子守りを仰付けられてネ」など言ひながら酒をよばれることになつて「オシツコはどうだ」「おいたをしては不可ン」とよきパパぶりにこれ勉めてゐたが▼やがて妻君が子供を迎へに來ると、安心した所爲かよきパパは俄然酔ひを發し、子供に戯れること頻り、そのうち何時の間にかグーグー眠つて仕舞つた▼「父ちやん〳〵」と呼んでも一向に御存知ない、これではどちらが子守りだか判らない、落語を地でいつてゐる

埃つぽい風に眼が逆上せ易い！



この陽氣で生理的に逆上せ勝ちなところへ、強い紫外線や埃つぽい風等春に特有な刺戟が加はり、或はいろいろな病原菌が侵入すると、忽ち眼病が發生します。

従つて、春は非常に眼病患者が殖えて來ます。
眼脂が出る……
止めどなく涙が溢れる……
白眼が赤く充血する……
明るい光線が眩しい……
眼の中がゴロゴロする……
等の症狀を覺えたら、眼病に罹つた證據です。

スマイルは近來その清新な藥作用を賞讃せられる新眼科藥です
迅かに眼内を殺菌し收斂し炎症を鎭めて、眼脂を減じ充血を去り、眼内の不快を輕快させます
加ふるに使用感は至極爽快です

明快なる新眼科治療劑

スマイル

【適応】
急慢性結膜炎
角膜炎
角膜實質炎
涙嚢
潰瘍性眼瞼炎
トラホーム
眼精疲勞

尊の治療に一日數回宛點眼して下さい

新発明新型自動點眼式容器 二十五錢 四十五錢 藥店に為

S-C-18

總代理店 株式會社 玉置商店 東京・大阪

大都ホテル
日本橋通り二五
大都グリル
電③6016 6017

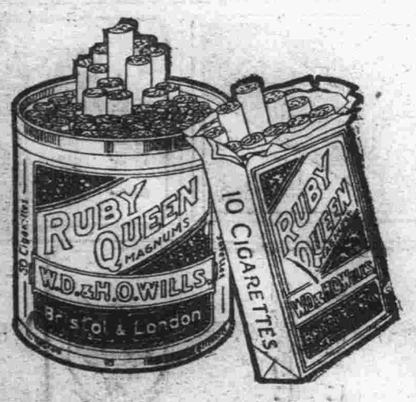
牛、鳥すきやき
鰻かば燒、丼
うどん、そば
鍋ものいろ〜
割烹 藪虎
日本橋通り
電話 三四四五

家庭に保險
保險は大きくて確實な
日本生命
次回後の取扱は
國都代理店
電話(三)五六三〇

滿鐵沿線各眼科
羽牟眼科醫院
滿鐵醫院眼科
市立醫院眼科
御指定
メガネ專門
精華眼鏡店
祝町二ノ一七 電話(四)二四三 (新京キネマ)
本店 大連 奉天 支店

ルビークイーン

ルビーと云ひクイーンと
日ふ名は既に古く聲は愈
々高し清新典雅な喫味は
萬人の愛する所ならん



RUBY QUEEN

RQJ-4

青柳の朝すき〜
新京祝町三丁目
電話③三〇六〇番

ダイヤ街(永樂町)
割烹 天平支店
電③三七七一番
天平そば
電③二九三三番
本店 大連浪速町
支店 鞍山北四條町

軍賜公債
高價買入
福民
奬券代賣
商品券
新京祝町三丁目
(南廣場與銀横)
泰正號
電話③二六四四番
の賣買も致します
精々御利用下さい

海陸運送
荷造引越
トラック運搬
新京三笠町二丁目
西山運送店
電(3)三四四六 六二二四番

支那料理は會賓樓
上海一流のコックが腕を振つた珍味！
而かも新京一の大勉强！二階十室
廣くて美しい室で料理の眞味をお試し下さい
新京祝町四丁目十番地 電話(3)二七二〇番

春
洋服コート類
御徳用な質流品
澤山あります
新京祝町三丁目三番地(開花前)
三浦屋質店
電話③三七七五番

宝山デパート横通り
皮膚科 花柳病科
長岡医院
光耀路二〇四号
電話(2)二九五八

國展優秀作品は永久に保存記念

先づ第一回から三部買上げ

民生部で國家的保管

第一回滿洲國美術展覽會は五月二日の宣詔記念日を期して開幕されて以來國都市民は勿論のこと遠く全滿各地からの參觀者で連日非常な入場數をみ、出品されたものは續々と買ひ上げられ、本年より新たに加へられた美術工藝品の如きは全部賣切れといつた盛況振りで主催者側を大いに喜ばしてゐるが、民生部では第一回國展より出品された優秀なものより三、四點を選び永久に保存してこれを記念することゝなつた、買上品の保存は將來國立美術館が出來ればそこに保管されることゝなるが當分の間奉天の國立博物館か新京に適當な場所を選ぶことゝなつて居る、本年度買上げの名譽を獲得した繪及び出品者は左の如くである

一、第一部東洋畫　鍾女二態　新京　馬場　黎子

一、第二部西洋畫「蘇洲」　吉林　溫恵桐

一、第三部賣れなし

一、第四部法書「節臨奏公敏子」　錦州　依見清

下さいと五日、金二十圓を本社に寄託、關東軍司令部を通じ手續きをとつた

追跡大格闘

工事場荒し一味捕る

工事場荒し窃盗團を一網打盡長通路署に於て逮捕した、長通路警察署では最近續出する盗難被害に鑑みて犯人捜索のため六日午前三時刑事を召集金箱司法係主任指揮の下に游動隊を編成して市内を密行警戒したが四時前拂曉市内永春路に於て南方から馬車二台に鐵筋約二百貫、時價五百圓餘を積載して徘徊する擧動不審の二人連れ滿人を吉原刑事の一隊が發見誰何したところ突如隙を見て逃走したので映遠地で行く追跡となり城内大馬路々上で大格闘の末逮捕した、餘事取調べの結果右は特別市新市場一〇無職董玉章（二三）孟家橋興隆街無職劉學民（四〇）の兩名で南關村立組工事場より鐵筋を窃取し鐵路を發見されたもので、さらに特別市小五馬路門牌一〇王金山（二〇）威克都（二四）同二十九號孫戌坤（二六）が一味であることを自白した、刑事隊は時を移さず三名の寝込みを襲つて有無を言はさず一網、こゝに逮捕したが、彼等は金物類窃盗を狙つて一團となり各工事場專門に荒し廻つてゐたもので餘罪多數と見られ目下嚴重追及中である

小偽替密取犯人

新京に現る

哈爾濱郵政局勤務滿人ボーイ田風瑋（二三）は過般小偽替二十圓券自攻（二千圓）を物取逃走したので指名犯人として全滿に手配捜査中の者であつたが、大體にも新京に侵入

釣は如何！

飲馬河へ釣魚團体募集

若葉萌ゆる飲馬河の釣魚に一日の清遊を過す團體、飲馬河釣魚大會會員募集は左記要項につき希望者は七日新京驛案内所（電三、三二七六）ツーリスト・ビューロー（電三、六四〇八）へ申込まれたいと

◇日時　新京驛發八日午前五時五分、新京驛着同日午後

武道會で故嘉納先生追悼會

滿洲帝國武道會は嘉納治五郎先生の急逝を痛み弔電を發したが九日に新京で追悼會を催すことゝなり、大使館を通じて關道館に花輪を送つた

毛布盗難者へ

去る

三月十五日午後九時頃西五馬路上州樓附近に於て自家用自動車の中に置いた毛布一枚を窃取された被害者は右品を中央通署に保管中であるから至急申出で受取られたいと

滿航ハインケル機

十一日新京着

東京から無着陸飛行

鵬程一萬五千キロ、ベルリン＝ローマ＝東京間の防共ルートを快翔に快翔、四月廿九日飛行時間五十三時間卅七分の、成績で帝都入りした滿洲航空會社ハインケル一一六型二機はその後羽田空港で機翼を休めてゐたが、來る十一日東京＝新京間二千キロを無着陸で翔破、歐亜空輸完成の輝く英姿を國都の空に現はすことになつた

搭乘者はベルリン＝東京間を飛行の時と同様機長加藤敏雄、同横山八男、操縦士中尾純利、同松井勝吾、通信士鹽田鶴三、同清都誠一機關士渕本虎男　同石川金五の八烏人で十一日午前九時羽田空港を出發、同日午後二時新京飛行場着の豫定である

滿洲航空會社及び滿洲飛行協會同防空協會等各關係機關では歴史的空輸の華々しい成功を祝福しようと目下歓迎準備に忙殺されてゐる

荒鷲隊の歌

陸空軍々歌入選作決定

【東京國通】戰線に華々しく活躍する荒鷲部隊に軍歌がなくてはならぬといふので昨年末陸軍航空本部の星空會が中心となり歌詞を募集、去る三月十日締切り、北原白秋、土岐善麿兩氏が應募作品四千餘を厳選の結果五日陸軍航空本部嘱託の鈴澤清氏作一篇が入選、目下戸山學校山口樂長によつて作曲中で今月下旬頃レコードとして發出し一般大衆に徹底させると共に陸空軍の軍歌に正定、陸空軍を鼓舞することゝなつた、歌詞左の通り

一、神武の昔天高く、金鵄の翼燦然と、その日東に羽搏きて、征戰すでに幾そたび二、新狀探り政然と、砲煙彈雨冒しては、見よ友軍を導きて、我が兩翼に繙りたる使命は重し偵察援三、幾百千機遠すとも、其只中に突入れば、敵影失せて跡もなし、吹呼神州の華と散る、響は震ふ勝鬨機四、黎明告ぐる大陸の、幾山河や雲遠く、敵せん滅の命受け、微塵と砕く空爆の凱歌は擧がる堤擊機五、炎熱燒くが如き日も、極寒肌を刺す夜半も、艱難辛苦厭へず忍ぶ、器材の巧み見よや人、蔭、整備の力あり六、皇國の大空に、妖雲拂ふ御稜威、東亜の平和永遠に、正義を護る陸軍の、偉容を仰げ空の陣

初めての俸給から

陸海軍へ献金

平野福美君の美擧

市内日本橋通八〇ノ三、菓屋旅館主平野仙八氏の子息福美君は某處に就職して初めて貰つた俸給を神佛に供へ、その内金十圓を割き本社に持參、些少ですが自分で働いて得た初めての金です、記念のため陸海軍將兵慰問金の内へ加へて欲しいと奇特な申出があつたので早速これを折半し關東軍司令部と駐滿海軍部へ献金することにした

姫百合會の

國防献金

新京敷島高等女學校卒業生で組織されてゐる新京姫百合會から、國防費の一端にお加へ願ひたいと（參與閉給時刻前十分までに參集のこと）

◇宵宮祭次第（十四日午後七時）齋主以下所定の座に著く、修祓、齋主御扉を開き、奉りて側に候す（此間警蹕奏樂）神饌を供す（此間奏樂）齋主玉串を奉りて拜禮を撤す（此間奏樂）齋主御扉を閉ぢ奉り（此間警蹕奏樂）退下

◇大祭當日祭次第（十五日午前十時）齋主以下所定の座に著く、幣帛供進使參進、幣帛供進使參所に著く、修祓、幣帛供進使齋主以下所定の座に著く、齋主諸事辨備せる由を幣帛供進使に申す、齋主御扉を開き奉りて側に候す（此間警蹕奏樂）神饌を供す（此間奏樂）齋主玉串を奉りて拜禮を撤す（此間奏樂）齋主御扉を閉ぢ奉り（此間警蹕奏樂）齋主御扉を撤す、神饌を撤す（此間奏樂）齋主玉串を奉りて拜禮を撤す、幣帛供進使參進、幣帛供進使祝詞を奏す、幣帛供進使玉串を奉りて拜禮を撤す、齋主玉串を奉りて拜禮を撤す（此間奏樂）齋主御扉を閉ぢ奉り（此間警蹕奏樂）齋主御扉を撤す、齋主玉串を奉りて拜禮を撤す（此間奏樂）齋主御扉を閉ぢ奉りて本殿に復す（此間

義人長七郎

（禁上演映畫化）

中川雨之畫
竹枝一郎助

雨か風か（七）（二百二十八）

「その顔れ家といふのは、ツイ目と鼻の間なのさ」
藤吉が急き込むほど、お銀は落着くのです。
「ほう。そんなに近えのかい」
藤吉は目明し稼業。もう珍名心に燃え初つて居るのです。お銀なんか、どうなつても構はないほどの意氣込みです。
「驚いてあげますよ……驚へてはあげますが、ねえ親分、只銭といふと嘘無いでせう」
十後閉で、危ふく打つちやりを試みようとするお銀です。
「なんだ。只銭ではいけない……銭でも仕ろといふのか」
「あたりまへでさあね。こんな大仕事を、淋手で黙にしようなんてそれぢや、あんまり虫が好過ぎる。といふものですよ」
何處までも抜け目の無い女だらう。
「平一人居るきりです」
「うむ、さうか、よしッ！」
俄に威勢が好くなります。そして、役を回いて。
「ヤイ、みんな支度を仕ろ」と、怒鳴つたものです。
すると闇の中で。
「おう」といふ返事が聞えたかと思ふと、ザツと十二三人の子分衆がゾロ〳〵と、お堂の後から現れました。
藤吉ひとりだと思つてゐると、こんなに大勝の手先を伏せてあつたのだから、これには、さすがのお銀もあツと驚いた。
やがて、お銀、藤吉を先頭に、一行は風雨を衝いて、幽霊屋を目がけて乗込んだ。
その頃、幽霊屋の床下では、狂平が小竹を組ぶ鶏子のやうな勝ひで、寄島に迫つてゐました。
潮と早い然望とに、傾えたるやうに眼を開かしたから寄島のひかゝる狂平をあちらに避け、こちらにかはしながら寄島は一生懸命手當り次第に物を取つては投げ捨ましい伸びが絶まつてゐます。
「戸外には狂ふ風雨の叫び。」
バタ〳〵〳〵と、慌ただしく駆込んで来た者がある。
「大江殿……狂平殿……」
その聲は、確かに同志の一人、福澤主殿です。
それが何にも関係顔の様子なので、狂平も打驚いもしません。
「肝腎の鳥、飛んだ都鳥者……」
と忌々しくは思つたが、そのまゝ床下から駆上つて。
「どうした福澤！」
「タ、タ、大変だ。お銀が変装つたぞ、いま捕方が押掛けて来る。こゝに居ては危ない。早く〳〵」
「俺は、お銀の奴め、うむ……」
福澤に計堂の話を立聞きされたことを、お銀も藤吉知らなかつた。
と、さすがの藤吉も驚いておどろいた。
「好き、わかつた。おやあイザコ無しに、現金で三十兩出さう……オツトット、前金ぢやねえよ。受渡しは狂平を聞つきにしてからのことだ」
「たつた三十兩……マアお願ひします、といひたいところだが、時節柄大まけにまけて、そこらで手を打ちませう」
「さうと話しがきまつたら、早速出かけよう。先は何處だ？　その驚れ家てえのは？」
「この先の幽霊屋といふ荒寺なの」
「なに幽霊屋……そこに浪士が居るのか、何人ぐらゐ？」
恐らく命知らずの浪人ぐらゐ。日明しにとつて厄介なものはありません。慶勝は強つてみるものゝ藤吉だつて、あんまり好い気持はしないのです。
「だが親分、安心なさい。今夜はちやうどお銀の聞きと、寄には狂平

三笠町一丁目大都ホテル裏角
電話(3)二八七三番
濱田醫院
内科　外科　花柳病科
診察　午前九時至午后九時

産科、婦人科増設
入院隨時
内科　小兒科　院長　肥後弘子
産婦人科　花柳病科　女醫　松井艶子
新京ダイヤ梅忠松町一六(朝日通)
電話三一五七〇九番　三一二三二九番
犯罪医院

酒の家
灘
東京　菊正宗　大関　酔心
電(3)五〇七七番

三樂園
梅ヶ枝町

内科、小兒科
性病、痔疾科
松本醫院
(入院隨意)
(隨時往診應需)
日本橋通郵便局前
電話三一三七五六番

富士モートル
ロータリーベーラー
注油は年一回
富士電機製造株式会社
新京出張所
中央通り二九　電(3)

取扱品目
各國羅紗洋服附屬品一式
東亞ペイント諸建築材料
撫順石炭指定販賣店
新京日本橋通二五
加藤洋行
電話石炭部三二〇三二・五三八八
羅紗建築材料部三七三一

引越荷物
荷造運送
一丸一公司
永楽町三丁目廿一
電三三八四三番

鑛業課目
技術正確　責任出願
鑛業法ニ依ル正規製圖並出願手續
鑛山測量
鑛山調査
鑛石分析
鑛石鑑定
一般測量及製圖
新京八島通四四
電話長(3)六四四七番
滿洲鑛業社
社長　土方龜次郎

在庫豊富
軍隊用品
酒保用品
卸
高木滿書堂
高木馬吉
電話長二一四三〇六
振替大連六三

豊楽路モンデカルロ隣　電三一三一〇
丸福果実店

内科性病科産婦人科
大山醫院
日本橋通
電話三一五五五三

ラクダ
上野醫學博士指導
ビタミンA・B・C・D含有
讀書、運動、散歩に御愛用下さい
新高のバナナキャラメル
嬰ちゃん坊ちゃんのお友達
新高のバナナキャラメル
榮養保健菓子

小兒科
(入院隨意・往診應需)
新京神社スグ前
長春醫院
院長　徳丸スガ
無二善心
電(3)六二四一番

クダモノなら新鮮安価の
福丸福果実店
銀座新道角
電(3)六三六

謄寫印刷は
新京
正光社
電話園(2)(2)四一四七　五七〇五

新京縣管路六一六
淺井小兒科
電話(3)一六〇五番

病室新設
日本赤十字社救療所
内科性病科
花柳病科
肛門病科
入院隨意
筈元醫院
新京ダイヤ街志松町
電話(3)五六一六番

●宇治茶で自慢の綠茶
九重
大石茶舗
銀町太子堂前
電話(3)六四二七番

京染
本年の新柄
御選擇は
專門のちぐりや京染店
新京東一條通り
電話(3)六三五四番

滿洲興業銀行
本店　新京大同大街
南廣場支店
日本橋通支店
南内支店
大同大街出張所
康德會館
祝
支店出張所在地

印刷と帳簿
雙發洋行印刷部
平版、オフセット印刷
和洋式帳簿製造
活字、銅凸版引受
鑄造販賣
合資會社
新京日本橋通七十四番地
電話　營業部三二八二　工場二八三四番

各種寢台
家具
新京日本橋通
川品洋行
電(3)二〇六二・二五九三・三一三一